大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十二月二十二日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用）(3)三三三五　（營業局專用）(3)三三〇
編輯人・發行人・印刷人　松本河柴忠勇　水越內之介

漢口の南京政府　更に奥地へ逃避

一部は重慶へ、一部は長沙へ

【上海廿二日發國通】漢口の軍備强化に伴ひ人心動搖不安は名狀すべからざるものあり漢口がすでに戰鬪圏內に入つたとの見地より國民政府外交部、財政部、實業部の三部は更に漢口より重慶に移轉、また一時漢口にあつた軍政部、鐵道部、交通部、教育部の四部も長沙に夫々可及的速に移轉するに決定した、而して外交部長王寵惠及び同次長徐謨は當分漢口に止まることに決してゐる

武漢三鎭の市民に　强制的退去命令

【上海廿二日發國通】國民政府當局は最近日增に神經過敏となり防空砲臺の增設、防空壕の構築等積極的防戰準備に躍起となつてゐるが、此間南京方面より殺到し來つた避難民は約四十萬人に達し、從つて漢口、武昌、漢陽の武漢三鎭の人口は一躍百六十萬人となり、市內には流言蜚語頻りに流布されて人心恟々たるものがある、湖北省政府は空襲時の混亂防止のため最近一日五千人の市民を强制的に奥地に向け退去せしめてゐる

石家莊市長決定

【石家莊廿一日發國通】冀南商工都市石家莊では新政府樹立とゝもに新しい建設運動が急に活潑となり、諸般の施設もどし〳〵出來てゐるが、近く市制を布くことゝなり、これに先き立つて初代市長として當市の名望家である正豐公司の取締役である馬鶴儔氏が新任することに確定した、市制は廿四日頃までに成立を見る筈である

駐支大使更迭に　英外務省發表

【ロンドン廿日發國通】英國政府は今回駐支大使の更迭を行ふに決しヒユーゲツセン大使の後任としてイラク駐劄大使アーチボルド・ヂョン・カー・クラーク氏を任命する旨發表したが、廿日外務省から更迭理由を左の如く發表した

最初ヒユーゲツセン大使の不在中在支大使館の事務はハウ代理大使に委ねヒユーゲツセン大使は明春歸任する豫定だつた、然るに極東に於ける最近の事態に加へてヒユーゲツセン氏が果して何時全快して歸任出來るや其正確なる日取りの不明なるため政府は支那に正式の大使を急派しこれに關する處置を出來るだけ遲滯なく行ふことは英國政府にとつて緊切なる事柄に屬すると思考するに至つた次第である

湖州南方で　敵を擊退

【湖州廿一日發國通】多田、福井、谷川等の諸部隊は廿一日朝來湖州南方〇〇附近に於て敵有力部隊と衝突、遭遇戰を交へこれを擊破した

關東州輸出入品臨時措置に關する勅令　けふ公布實施

關東州における輸出入品等に關する臨時措置に關する勅令は二十二日付を以て公布、同日より[illegible]ることとなつたがこれに關して關東局は次の如き當局談を發表した

關東州は由來滿洲の咽喉を扼し我が施政以來自由貿易地帶として其の輸出入貿易は逐年發達を遂げ特に滿洲國建設以來其の伸展頗に顯著なるものありて日滿兩國經濟の融合發展に寄與する處大なるものあり、然るに今次事變を契機として日滿經濟の一元的統制の强化が愈緊切を加ふるに至り過般關東州及滿洲國に於ける外國爲替管理制度を融合統一し之が强化に一步を進めた次第であるが今回更に重要物資の需給調節又は國際收支の均衡を圖る爲輸出入品等の統制管理の必要上本邦及滿洲國と連絡を採り關東州にても日滿兩國に協力し戰時經濟體制强化の爲玆に本令の公布を見るに至つた次第である、而して近く本令に基き關東局令にて之が附屬法令を制定せらるることとなるべきも關東州に於ては大體內地及滿洲國側と同一步調にて統制せんとするものにして又右は全く今次事變に伴ふ臨時的措置なるも關係各位に於かれては此の際特に當局の意の在る所を諒とせられ本令實施に關し十分の御協力あらんことを切望して止まない次第である

羅馬教皇廳國務卿等に　敍勳、賜章の御沙汰

長き通りでは滿洲國建國以來羅馬教皇廳と滿洲帝國の親善關係に功勞のあつた羅馬教皇廳國務卿エウゼニオ・パチエリ氏以下の七名に對し今回左の如く敍勳並びに賜章の御沙汰仰出され、十二月廿二日午前十一時國務院において張國務總理大臣より駐滿羅馬教皇廳代表オーギユスト・ガツペ氏および同參議アンドレ・サガル氏に對し夫々勳章傳達式を擧行した

羅馬教皇廳國務卿　エウゼニオ・パチエリ
賜勳一位景雲章　羅馬教皇廳布教聖省長官　フマゾニ・ビオンジ
賜勳一位景雲章　羅馬教皇廳國務院秘書長　ジウゼツペ・ピザルド
賜勳一位景雲章　羅馬教皇廳布教聖省秘書長　チエルソ・コスタンチニ
賜勳二位景雲章　羅馬教皇廳布教聖省副秘書長　アルフレド・オツタヴイアニ
賜勳二位柱國章　羅馬教皇廳代表部羅馬教皇代表　オーギユスト・ガツペ
賜勳二位柱國章　羅馬教皇廳代表部參議　アンドレ・サガル
賜勳三位柱國章

滿支通車業務　新規定を設く

總局、北寧路局間に新規定　明年三月には實現

滿支間通車關係業務の實行機關として先に鐵道總局並に北寧鐵路局双方協約の下に設立された東方旅行社は最近北支新事態の發生に伴ひその存在意義が漸次薄弱となり、且つ滿支間の交通が北支事態の安定に伴つて日々緊密の度を加へつゝある今日、かゝる中間的機關が介在することは却つて滿支間交通の圓滿なる發達を期する上に支障を來す現狀に立ち至つたので今回これを改組し東方旅行社は單に名稱のみをとゞめて山海關東方賓館（旅館）の經營に當らしめ通車業務は新たに鐵道總局、北寧鐵路局間に新規定を設け兩者において直接これを管掌することに決定、目下鐵道總局、北寧鐵路局、並に北支事務局等關係當局間に種々折衝が續けられてゐるが、恐らく明年三月までには實現の模樣である

重工業株評價委員會　明春迄に成立

滿鐵から滿洲重工業開發會社へ引き渡される昭和製鋼所以下各會社株の評價委員會は目下對滿事務局で原案作成中であるが右評價委員會の構成は大體日本政府、滿洲國政府、一流實業家、滿鐵等を網羅し公正を期する筈で遲くも明春迄は成立するものと見られる右に關し上京中であつた坂田滿鐵監理課長は語る

この委員會は中央で原案作成中であるが鮎川氏は一月中には渡米すると言ふし、それ迄には出來上る筈で鮎川氏は大體の評價を知つてから渡米することゝならう同委員會は東京或は新京の何れかで開かれるやうな模樣である

凱旋部隊迎へ　歡迎感謝大會

二十四日協和會て

北支事變に赫々たる武勳をたてたチチハル第三教導隊石蘭斌少將の率ゆる出動部隊及び池邊軍事顧問は軍情奏上の爲二十二日午後二時の列車で凱旋した、協和會首都本部では二十四日午後二時より協和會講堂に於て左記順序に依り歡迎感謝大會を開催することとなつた

一、軍樂隊演奏
一、開會の辭
一、感謝の辭　岳國民代表
一、挨拶　石部隊長
一、北支に出動して　池邊顧問
一、滿洲帝國國軍萬歲
一、閉會の辭
映畫　皇軍北支出動部隊の實況　明朗北支

明朗北支視察へ　旅行團を募集

本社後援　驛、ビユーローで

年末年始の休暇を利用しての歸省或は旅行者激增し最近では連日ビユーローだけでも百五十余名の申し込みありこれに驛へ申し込みの分を合すれば非常な數に上り大部分が二十五、六日頃出發內地行きの豫約なので二十六日より四日間午後十一時三十二分奉天發釜山行並に二十七日より三日間午前七時三十五分新京發釜山行きの兩臨時列車を運轉乘客の混雜緩和策に大童となつて居るが、一方治安成りつゝある北支方面への視察旅行希望者も相當あり毎日驛やビユーローに問合せがあるので新京驛並にビユーローでは經費節減の點から本社の後援で北支皇軍慰問經濟視察團を編成し同志を糾合して左の日程に依り十二月二十九日新京出發一週間の豫定で奉天、天津、北京、通州各地の皇軍慰問を行ひ經濟狀況を視察し併せて戰跡名所等を見學することになつた

費用は汽車賃、急行料、宿泊料、食事料、拜觀料、記念寫眞、案內料等一切を含めて九十五圓で個人で行くより約四割安となり時節柄好評である

希望者は至急驛またはビユーローに申し込まれ度い、なほ參加者は一名に付五個以上の慰問袋を出發當日持參され度いと、なほ北支視察日程は次の通りである

月日	地名	發着時刻
一二、二九	新京發	一六、四〇
	奉天着	二三、二五
三〇	同發	〇、一〇
	天津着	一五、三〇
三一	同發	一五、四五
	北京着	一八、二五
一、一	同	滯在中
二	同發	九、〇〇
	通州着	九、五〇
	同發	一三、〇〇
	北京着	一三、五〇
三	同發	五、三〇
	奉天着	二三、〇一
四	同發	〇、〇五
	新京着	七、〇〇

人事往來

着京

▲嘉村平八氏（學校敎員）二十一日來京ヤマトホテル
▲下津謙藏氏（會社員）同
▲岡村威雄氏（同）同
▲井上義政氏（同）同
▲末森猛雄氏（同）同
▲井深文司氏（安東稅關）同
▲守屋逸男氏（會社員）同
▲須崎健氏（延和金鑛）同國都ホテル
▲立花民介氏（大同殖產）同
▲赤塚廣濟氏（大同產業）同
▲平島大市氏（滿蒙毛織）同
▲濱野周五郎氏（特產商）同
▲土生琢介氏（會社員）同國都ホテル
▲宮崎直記氏（滿鮮坑木）同
▲藤原秀則氏（會社員）同
▲安本倘齊氏（安東競馬俱樂部）同新京ホテル
▲松本作次郎氏（日本鑛業）同
▲山中惣市郎氏（官吏）同都ホテル
▲木村仁一氏（釀造業）同
▲福田三雄氏（商業）同
▲市川憲氏（電々社員）同登瀛ホテル
▲小川國夫氏（官吏）同
▲大瀨壽實氏（同）同
▲山本義氏（辯護士）同國際ホテル
▲富永雅之助氏（圖們稅關）同
▲伊藤正一氏（滿鐵社員）同富士屋旅館
▲福原二一氏（官吏）同

出發

▲角田吉雄氏　二十一日大連へ
▲草間茂登氏　同
▲佐久間亨氏　奉天へ
▲林隆之氏　大連へ
▲泉謙吾氏　同
▲澤田清氏　鞍山へ
▲北林物吉氏　哈市へ
▲今井三郎氏　錦州へ
▲北村武彥氏　奉天へ
▲天野長太郎氏　安東へ
▲三輪明氏　大連へ
▲三井義人氏　齊々哈爾へ
▲田原友太郎氏　奉天へ
▲佐藤六郎氏　同
▲四本愛次郎氏　牡丹江へ
▲竹內龜次郎氏　大連へ
▲森茂二郎氏　奉天へ
▲谷田繁太郎氏　同
▲近藤正郎氏　大連へ
▲竹內謙次郎氏　奉天へ
▲永田生夫氏　同
▲道永悌二氏　同
▲佐々木金次郎氏　吉林へ
▲荻原四郎氏　安東へ

その日く

□國府內に諸派對立激化、盡し船頭多くして政府も奥地の禿山に登つた觀

□吳稚暉に赤化反對の一言あり、だが依然黨內に在つてはその效果も限りあり

□北方新政府は膺懲の徹底を望むといふ、兄弟を殺して仁を成さうとするのだ

□いまや南職北和、その南の地域を西南の片隅に押し詰めるべき時だ

□交響樂團の公演、われ〳〵はそこに官民のハーモニーを聽こうとする

青春の宿（七八）

須藤鐘一作　柴谷幸二郎畫

父と子（三）

『ほゝ金之助さんは、ずゐぶん勇敢ね……わたしがいま、喪中だつてことご存じないの……そんな話、いくらなんでも、喪中に話に來るってのは失禮ぢやないの。でも、金之助さんだから、堪忍してあげるわ』

『ありがたう——』

うろ〳〵してゐた金之助は希望の火をつかんだ心持で

『それでは、承知してくれるんですね』

『まあ、聞き違へちや駄目よわたし、結婚は當分しないつもりなのよ』

『な、なぜです——當分っていつまでゞすか』

『さあ、いつまでか、自分でもわからないわ』

『何か、シンガンでもあるんですか』

『そんなものはないわ——たゞこのひさなら——と思ふ人に逢はないからよ……もし、このひさなら、と思ふ男の方が出て來たらあすにでも結婚するわ』

『ほ、僕ぢや駄目なんですか……』

『折角ですけれど、あきらめて下さいな』

曜子は、思つたことは、なんでもづけ〳〵さいふ性癖であつたが特にこの男の、このやうな申し出てに對しては、はつきりと拒絕の意思を傳へておく必要があると思つた。

『ぢや。僕が嫌ひなんですか……』

みる〳〵、絕望の色を浮べてゆく金之助をみると氣の毒にもなつたが——

『それは、あなたは、よい人だと思ふわ……でも、わたしにはわたしの好みがあつて、好みに合つたひさゝ結婚したいと思ふの』

そのとき、女中が、ドアをノックして

『お孃さまに、油谷さまからお電話でございます』

『さう……』

曜子は、立ち上つて

『金之助さん、さういふわけですから、惡く思はないで……これからも、これまで通りお友だちさして、つき合つて下さいな。お友だちさしてならいつまでも、仲よくおつき合ひ出來てよ——ね……では、さやうなら……』

打ちしがれたやうに、元氣のない金之助をのこして曜子は、電話室へ行つた。電話の主は株屋の倅油谷清美だ

『あゝ、曜子さん——吉報ですよ……もつさも、昨日、××株で一萬圓ほど損したやうですがね……それはまあ、許して貰はねばなりまへんが……日の出百貨店の實物を持つて來て、××株とかへてくれ……いつて來てゐる人がありまんね……三百株ばかりだんがね……それを、あんたの方へもらつておかうと思ふんでんがどうでつしやろ』

『まあ三百株……い、わ、買ふだけのお金はあるんでせう——』

『ありますとも——ありすぎるほどですわ』

『それぢや、買つておいて頂戴』

曜子は瞳を躍らして

『すぐ行きたいと思ふんですけど……喪中でせう——初七日すぎまでは、うちにゐようと思ひますから——今後の驅引きも、うまくやつて頂戴』

『なるほど、初七日すぎるまでおさなしくしてゐよつていふんですね。感心や……さういふしさやかなところがあらうさは、いまが今迄知りませんでしたよ』

清美は、明るい聲ていつて

『では、失禮——いづれまた電話しますわ』

合法左翼派を全國的に大檢擧

全國で三百七十名を逮捕し

日無、全評結社禁止

【東京國通】今次の支那事變勃發以來内務省では國内の反國策的分子の言動を嚴重に取締り就中從來合法的範圍内に留まりつゝ最左翼的傾向を持して來た無産團體に對しては深甚の注意を拂つて來たが、この程に到り所謂「勞農派」評論家グループ、日本無産黨、日本勞働組合全國評議會（全評）等の關係者の最近の行動は明かにコミンテルンと究極において目標を同じくし、國内治安を紊すものとの見解に到達、去る十五日拂曉を期して警視廳および全國關係府縣警察部に命令し特高課員を總動員して一齊檢擧を行つた、この結果被檢擧者は「勞農派」評論家の總帥山川均（六〇）、同元早大教授猪俣津南雄（四九）同荒畑寒村（五二）、同元東大助教授大森義太郎（四〇）、同元九大教授向坂逸郎（四一）、同高津正道（四五）、同全農東部常任岡田宗司（三六）、文士中西伊之助、社大黨代議士黑田壽男（三九）、日本無産黨執行委員長代議士加藤勘十（四六）、同前書記長東京市會議員鈴木茂三郎（四五）の諸氏をはじめ、前記三團體關係者を東京のみで百八名、全國において三百七十名の多數に達した、檢擧と同時に内務省では直ちに新聞記事揭載を差止めた上、各特高課員を督勵して鋭意取調べを行つた結果何れも治安維持法違反被疑の確證を得た、よつて政府は日本無産黨ならびに全評は我國の安寧秩序を紊るものとして斷乎結社禁止處分に附することに決し、遂に十二月廿二日内務大臣の命令をもつて兩團體に對し解散を命ずると共に同日午前十一時記事揭載禁止を解除した

被檢擧者中に多數の議員

【東京國通】今回の被檢擧者中各種議員の職にあつたものは左の如く多數に上つてゐる
代議士黑田壽男、東京府議代議士東京市議加藤勘十、東京府議市議中島喜三郎、東京府議市議北田一郎、東京府議市議安平鹿一、東京府議三輪盛吉、福岡縣議三浦愛二、新潟縣議市議玉井潤二、岡山縣議中原健次、東京市議黑田保次、同鈴木茂三郎、倉敷市議重井鹿治、熱海市議宗義保、八幡市議神田敏雄、同青野武一、同澤井菊松、同松本昂、荏原區議田中貞吉、同中西貞吉、同土屋銀次郎、同草野友四郎、江戸川區議淸水花次郎、目黑區議新島仙次、澁谷區議菅正松、中野區議三浦信義、世田ヶ谷區議佐藤參治、豐島區議石井金平、杉並區議佐々木力一

共産主義者の檢擧取締に就て

＝末次内務大臣談＝

【東京國通】勞農派檢擧について末次内相は左の如き談話を發表した
最近社會情勢の變化に伴ひ從來からの社會運動で相當穩當を缺くが如きものも漸次我國情に添ふ主義主張に轉換せられつゝあるのであるが、今回檢擧せられた一派は今日に至るまで遂にその思想を轉向することがないのみか、最近は却つてコミンテルンの人民戰線運動と同樣の方針に基き、積極的に活動するやうになつたので、此の際斷乎としてその中心分子を檢擧すると共に、その關係結社に對しては結社の禁止を命じたのである、目下赤化勢力と策合せる國民黨支那に對し聖戰を交へて居る此の重大時局に際し苟も共産主義運動を支持煽動するが如き言説をなし或は共産主義的觀點より事變に對する反對行動を採らんとするが如きは言語同斷のことであつて、此の内外に及ぼす影響は實に甚大なるものがある、今後と雖も此種の運動に對しては斷乎制壓を加へてその撲滅を期する方針である、またそれと同時に國際的には益々防共協定の强化を圖り、國内に於ては防共精神を徹底して、外來の惡思想を克服驅逐し日本精神の昂揚徹底の爲一層の努力を拂ふ積りである、從つて一般國民も亦よく最近に於ける國家内外の諸情勢を認識して、總べて國體の本義に基いて行動し、肇國以來の光輝ある皇道を具現することに努め、國内不純思想の淸掃と外來矯激思想の擊滅の爲に、政府と相協力せられんことを切望して止まないのである

被檢擧者一覽

府縣	人數
警視廳	（一〇八日無七七、全評二一、その他一〇）
大阪府	（二二日無一一、全評一一）
北海道廳	（一九日無五、全評一四）
京都府	（一一日無六、全評五）
神奈川縣	（一九全評一九）
兵庫縣	（二一日無一四、全評七）
愛知縣	（一一日無一一）
靜岡縣	（二三日無二三）
福岡縣	（四三日無二〇、全評二三）
栃木縣	（一七日無一六、全評一）
新潟縣	（二〇日無二〇）
富山縣	（六全評六）
岡山縣	（九全評九）
福島縣	（一三日無一一、全評二）
秋田縣	（一〇日無一〇）
岐阜縣	（二日無二）
大分縣	（一一全評一一）
和歌山縣	（六日無一、全評五）
合計	（三七一日無二二七、全評一三四その他一〇）

あすは 皇太子御降誕の佳日

十二月二十三日、この日は畏くも吾等が日嗣の御子皇太子殿下の御降誕遊ばされた目出度い佳辰であり日本國民にとつて忘れることの出來ない感激の日に當るので市内各小學校は何れも午前十時より講堂において校長の訓話を行ひ皇室の御繁榮を祝ふと共に御恩寵に報い奉る覺悟を愈々固くすることゝなつた

七五三縄飾り

檢擧概要

（當局發表）

【東京國通】日本無産黨、全評の結社禁止關係者檢擧について内務省當局ではその概要を左の如く發表した

一、勞農派の發生過程　勞農派と稱する共産主義グループは、我國最初の共産黨組織者たる山川均、荒畑勝三、高津正道等を中心とする一派でその後鈴木茂三郎、加藤勘十、大森義太郎、黑田壽男、向坂逸郎其他の指導分子が之に加つたのであるが、元々此の一派は日本共産黨内の一派で、勞農派の思想は所謂第一次日本共産黨當時その首腦分子たる前記山川、荒畑等が從來の極左的地下潛行的の運動に對し、今後は合法無産政黨の運動を起し之との共同戰線に依つて大衆を啓蒙獲得しその基礎を廣汎なる大衆に置かねばならぬとの主張をなした事に端を發すと稱せられてゐる、その後若手黨員である福本和夫、佐野文男、市川正一等の一派が此運動方針を日和見主義であると反對し、飽くまで職業革命家の結束を以て地下潛行的の共産黨を結成しこれを擴大强化してその目的を達すべしと主張するに至つたので玆に日本共産黨は山川派、福本派の兩派に分れて互に論爭し遂にコミンテルンの裁斷を仰いだ、コミンテルンは之に對し兩者とも極端なりとして折衷案を以て裁斷したが兩派の爭ひは依然として繼續せられ、福本派は自ら自派を共産黨の正統派と呼び、一方山川派は之を勞農派と呼稱するに至つた

孰れも戰略に關する問題で主義思想の相違に關する論爭ではなかつた、又從來この派の無産政黨並勞働團體が合法團體の形態を採つて來たのは孰れも戰術上の意圖に基くものであつてその眞意はマルクス、レーニン主義の基礎に立脚して居つたものであることは之等團體の發行配付せる文書に依つても推測せられる

然るに福本派の多くは活動的な青年分子であつた爲遂に日本共産黨の實權を把握し山川派を黨より除名した爲、爾來我國の共産主義運動には正統派と勞農派の兩派相對立して抗爭したのであるが、右の經過並にその後の運動に處するも兩者の相違は單に運動の方法論であつて、決して主義思想の相違ではないのであつた

二、勞農派の思想並に目的　斯くて山川、荒畑等の勞農一派は、日本共産黨と疎隔後も機關紙的雜誌を發行し或はその他の雜誌を通じて引續き正統派との論爭に努めたが、只勞農派は日本共産黨と疎隔以來はコミンテルンとの有機的連絡關係が明瞭でなく、又その運動方法が表面合法的であり、正統派たる日本共産黨に比し如何にも穩健に見えたので從來は主としてコミンテルンの日本支部である日本共産黨に對して檢擧取締が集中せられたのである

三、コミンテルンの方向轉換と勞農派の積極的活動　然るに昭和十年夏コミンテルンが七年振りで第七回世界大會を開催して愈々世界赤化の工作に積極的攻勢的に乘出すこととなりその大衆動員のため從來の運動方針を大轉換し勞農派のそれに近似せる方針を採るに至つたため、爾來これに勢を得てこの勞農派の活動は頗る活潑となつて來た

即ち右大會においては
一、ファッシズム反對、帝國主義戰爭反對に主力を注ぐ事
一、從來排斥して來た社會民主々義諸團體とも提携して廣汎なる反ファッショ人民戰線運動を展開すること
一、從來の劃一的な國際主義を排して各國の特殊事情に應じたる運動方法を採ること
一、極力合法運動を利用し若くは擬裝すること

等の方針を決定して從來の運動方針を大變更し、爾來我國左翼分子に對してはアメリカ共産黨日本人部發行の邦字印刷物を多數送附して右新方針の指示煽動に努めた、之が方法としては最近に於ける政治、經濟の動向を總べて「ファシズム擡頭」「支配階級の戰爭政策」の結果であると曲解宣傳し之が闘爭の爲には社會大衆黨を中心として既成政黨内の進歩的分子をも提携し廣汎なる反ファッショ人民戰線を樹立して闘爭すべきことを指示して來た

然るに當時前述の勞農一派の分子を中心として結成せられてカンパニヤ組織として居つた勞農無産協議會は昭和十一年五月頃から社會大衆黨に合同して反ファッショ統一戰線の樹立を計るべき意圖の下にこれが合同に闘する策動をなし、社會大衆黨がこれに肯ぜざるの狀況を看取するや昭和十一年七月三日遂にコミンテルンと同樣なる「反ファッショ人民戰線の推進力となる」目的を明かにして新に勞農無産協議會を組織し（昭和十二年四月に至りこれを日本無産黨と改稱）このスローガンの人民戰線なる魅力ゝ壓力をもつて社會大衆黨との合同を實現すべく種々畫策し、同年九月三日正式にその合同を提議したのであるが、社會大衆黨はこれを拒絶せるため、爾來社會大衆黨幹部のファッショ化を攻擊し、わが國において最も忠實に反ファッショ闘爭をなすものは勞農無産協議會なることを强調しもつてコミンテルンの新方針實踐に忠實なる態度を示した、又本年七月支那事變勃發するやコミンテルンはアメリカ共産黨發行の印刷物を通じてわが國の左翼分子に對して平和外交の樹立、出征兵士の遺族救援、出征兵士の解雇反對及び賃銀全額支給の運動、出征農民家族の小作料減免出征兵士のある家族の借金支拂延期及び税金免除、戰爭のための物價騰貴等の問題を採り上げて運動すべきことを指示し來るや、日本無産黨は亦これと同樣なるスローガン項目を揭げて運動をなすに至つた、最近に至り日本無産黨は全く勞農派の主義主張に基き國體變革の意を有するとの確證があがり、又その中心運動目標である反ファッショ人民戰線の樹立はコミンテルンの新方針同樣全く共産主義革命へ大衆を動員する手段方法であることが明瞭となつたのである、實際活動においても支那事變發生以來、この我國重大時局に際し、帝國の方針を支持これに協力せんとせざるのみならず、却つて前述の如くコミンテルンの指示せる方針と同樣たる方法をもつて反戰思想の流布宣傳に努めさらに事變終局前後において政治、經濟、社會の各種問題が惹起することを豫想して、その際これ等の問題を促へて積極的に人民戰線運動を展開すべく虎視耽々として待機し居る狀況である

また日本勞働組合全國評議會は前述日本無産黨構成の支柱をなしてゐるのみならず、その幹部であり、而もこの組合は從來わが國の革命的勞働組合の傳統を堅持するやの態度を示し、またその實際活動においても全く日本無産黨のそれに從屬してゐるものであることは明かである

四、檢擧取締　最近における我國内外の情勢を見るに、時局は極めて重大にしてこれが時艱克服のため擧國一致朝野をあげて邁進せねばならぬ時である、斯る際前述の如き之等一派の策動は國際的にも國内的にも極めて重大なる影響を及ぼすので之等の中心分子に對し國體を變革し私有財産制度を否認するの治安維持法違反被疑事件として斷乎檢擧取締を加へると共に、一方日本無産黨並日本勞働組合全國評議會の各結社に對しては結社禁止を命じて今後の活動を禁止したのである

兩結社禁止訓電

【東京國通】末次内相は廿二日早朝日本無産黨並に日本勞働組合全國評議會の結社禁止に關し齋藤警視總監に宛て左の通り内務大臣訓電を發した尚安倍警保局長は内務大臣の結社禁止命令と同時に大阪府、京都府、北海道廳等二府一道十四縣の關係地方長官に對し結社禁止執行命令に闘する依命通牒を發した

警視總監　齋藤樹
その管下結社日本無産黨、結社日本勞働組合全國評議會は治安警察法第八條第二項の規定に依り是を禁止す
その旨所管者に傳達すべし
右訓令す
昭和十二年十二月廿二日　内務大臣　末次信正

昭和十二年を顧みて（二二）

市立醫院と戒煙所　愈よ充實さる

その他の社會事業團體瞥見

市公署衞生處關係の中その代表的なものとして昨年開院せられた市立醫院と救濟院の業績をみるに何れも左記に示す如く飛躍的發展充實をとげた、

即ち　市立醫院は特別會計となつて居る爲め、利益金は直ちに醫院設備充實方面に注ぎ、十月下旬には齒科を新設した從つて入院、治療患者數も加速度的に増加本年十月末各科別再來新患者數を列記すれば

科	再來	新患
内科	一二〇六人	六六八三人
外科	六六一一人	二一九〇人
眼科	一五七五六人	二六七二人
小兒科	一〇五七五人	二〇六七二人
皮膚科	一一五二四人	一七八八人
婦人科	一二四〇六人	二二六八人
耳鼻科	一三一九〇人	二二九一人
花柳科	二三六七人	五六九一人
齒科	三五五八人	三三八人
計	八三一二二人	二四七六八人

入院總延人員は三〇八二人でこれを本年一月の再來五五七七人、新患三〇九二人と比すれば正に驚異的増加といはねばならない、救濟院でも本年度は約十二萬圓の豫算をもつて收容棟の新設、設備の充實を行ひ、本年始めの收容人員は四〇〇人餘だつたのが現在では一二〇〇人を收容するに至り三倍となつた、尚治外法權の撤廢に備へて同救濟院内に内地人、半島人收容の特別戒煙所を新築近く完成する運びとなつてゐる、かくの如く病院や救濟院戒煙所の類が

滿員　の盛況を示すことは簡單に喜ぶべき社會現象ではないがこれは決して病人、阿片患者の實數が増加した意味ではなく從來市中にあつた患者が市立醫院を信用してこゝに集中した事と巷に横行してゐた阿片患者、浮浪者狩りや、阿片の害毒を自覺した患者が自ら進んで戒煙所に入つて來たものであるからそれだけ市内は明朗化し街の美觀保持に貢獻した功績は決してみのがしてはならない、寧ろ非常に感謝し喜び合はねばならぬ事柄である次に市公署と密接なる關係を有する都下各社會事業諸團體の業績を市公署新京社會事業聯合會の行事と一括して述べ市公署本年の回顧記に最後のピリオドをうたう

□

一月一日より三日間濟寿映畫會を開催、同月六日より各方面より募られた滿鮮人同情金分配をなし、その他これは行事ではないが三月十一日大每婦人社會事業團が來京したのを機會に日滿社會事業聯合會の結成協議會を植田總務處長出席のもとに開催して氣勢を擧げ、そのまゝ四月に入り一日新京日本人居留民會の社會事業關係事務を

接收　した、同月十五日には新京特別市勞働紹介所を開所し漸く重大化しつつあつた勞働者問題に手を染め始めたのは社會事業聯合會としては大きな仕事であつた、續いて關係委員及市公署と協力のもとに約一ヶ月に亘り貧困者の生活實狀調査をなし救濟事業の萬全を期し超へて五月四日には大連に於て開催せられた滿洲社會事業大會には市長始め社會股長及社會事業關係者十名社會事業視察を兼ねて出席九、七、十一月には市内社會事業團體の不正業者の肅正工作協議會開催多數窮民救濟に對處すべく關係委員會の開催勞働奉仕として草刈をなし獻金の殘餘は貧困者へ冬季燃料として支給不正業者の歸農斡旋等々相變らずこつこつと十二月十八日よりは本年度最後の催しとして歳末同情週間を開催各種の宣傳、ダンスパーティー、映畫劇等の公演に依りその利益金の一部を貧民に與へ寒飢の底にうごめく救ひの手を差し延べたことは未だ耳新らしいことである

人騷がせなキ印殺人の訴

中央通署骨折り損のこと

星空淡く街に未だ深い眠りにある廿二日午前五時半頃新京驛前派出所に跣足に寢卷姿の年齢二十七、八歳位の男が血走つた眼に息せき切つて飛び込み只今白山寮に於て私の母及弟妹四人が殺されましたとの靑天霹靂の屆出に係官吃驚、直ちに中央通署に通報折柄當直の小谷司法係主席、谷本痲刑事は現場に駈けつけたが、さて白山寮はさうした大事件はどこ吹く風かと至極平和な眠りの中にあり殺人事件らしい何等の形跡も認められず不審に思ひ屆出人を現場に連行取調べの結果、實は眞赤な僞りと判明した、部屬この人騷がせを演じた屆出人は市内某校敎諭山川三郎（二八）＝假名＝で山川は四五日前から精神に異狀を來たし學校も缺席靜養中のもので突差的に恐怖症に襲はれたものではないかと見られ目下保護監視中である

けふは冬至　比較的暖か

二十二日は冬至で一年中を通じ一番晝が短く夜の長い日で二十三日から再びだんだんと日が長くなる、二十二日朝六時過ぎの最低は零下二十度四分、十二時の觀測では零下十度四分に上昇し比較的暖かであつた、昨年の冬至では最低零下二十一度七、最高零下八度七分で大體本年度と同樣であつた

林少佐赴任

軍令部出仕兼海軍省出仕に榮轉した駐滿海軍部前副官兼參謀林孝壽少佐は二十二日午後二時十分の列車で離京した

奧田大佐逝去

【東京國通】わが國交通學の權威者として知られた參謀本部々員兼陸軍大學教官砲兵大佐奧田千里氏は豫て胃癌で牛込の陸軍々醫學校に入院療養中のところ廿日午後十一時逝去した享年四十三

あす（廿三日）

▲歳末同情週間第六日
▲愛國聯盟打合せ會、午後一時、協和會館

今晩の主なる放送

七、三〇講演「一、堅忍持久—海軍大將有馬良橘　二、南京の陥落と我が國民の覺悟—德富猪一郎」
八、四〇國民歌謠「一、金槐集　二、海ゆかば　三、朝」
八、五〇新朗詠「支那事變名所謂」

滿洲金融界の一ヶ年（六）

內地金融市場梗塞と對滿投資の障害（B）

―一路打開の途を辿つて―

對滿投資が如何に窒息の狀態にあつたかは、滿鐵の資金問題を一見すればすぐ分る。滿鐵の資金難は現在の滿洲經濟にとつては直ちに全體的資金難を意味する事は多く說明の要はあるまい。滿鐵の昭和十二年度資金計畫一億二千七百萬圓の中起債豫定額は一億三千萬圓に達して居る。右の中五ヶ年計畫所要資金は四千五百萬圓であるが一億三千萬圓の中三月中に一千五百萬圓の起債が成立した儘上半期は膠着してしまつた。六月に至り中三千萬圓は現地に於て中銀滿洲興銀から借入れ內地起債額を八千五百萬圓に減額し中二千萬圓（後は政府拂込と振替）は預金部で引受け殘り六千五百萬圓に付てはシ團の前貸民間拂込に俟つ以外に全く起債不可能であつた。事實下半期に入り滿鐵の所要資金は七月二千萬圓、九月二千四百萬圓、十一月三千萬圓を何れも社債前貸の形式でシ團から融資を受けるより外なかつた。其の他九月には滿炭のシンジケート團も結成されたが起債の見透しがつかず之も前貸の形式で一千萬圓の融資を受けると云ふ狀態であつた。

此の間支那事變の發生を見たのであるが支那事變は單に經濟界のみならず日本の擧國一致の動員となり、金融界も擧げて資金調整法により統制され、新規事業は一定の基準によつて制限をうけることになつた。對滿投資に付ても緩和策を講じられつゝあるが而し差當つて直接的軍需資材以外は顧みる餘地もなかつた。然も滿洲の五ヶ年計畫の遂行は益々急を要する、玆に滿洲產業統制の轉換と重工業會社の出現日產進出の要因があつた。對滿投資の窒息のみが滿洲產業統制方針の轉換を來したと見るは極論かも知れないが少くとも重要な一因であつたらう。滿洲國は右の如く五ヶ年計畫資金問題の難點に逢着し一部方針の變更を余儀なくすると共に、他方金融機構を整備し又貿易統制、爲替管理、產金の增大、貯蓄の獎勵により可能なる限り資金の現地調辨を圖るべく大童の準備を急いで居る。

最近傳へらる所によると五ヶ年計畫の遂行に付ては日本の當局と諒解が成立し統制金融市場より一定の割當を以て對滿投資が行はれ又物資クレヂツトの設定により五ヶ年計畫完成の曉、物資を以て日本へ返還さる約束の下に對滿投資の行詰り打開策が講ぜられたと云ふ。事實とせば本年の掉尾を飾る滿洲財界のビックニユースたるを失はない。とまれ對滿投資に付ては一日も早く拔本塞源的對策の講ぜらるゝことを切望してやまない（此項終）

セメント業者 北支進出決定

【大阪國通】北支の平靜並に新政權の樹立によつて北支進出機運濃化しその先驅としてセメント業界ではプール計算による共同輸出を實現せんとするに至つた、即ち事變前よりセメント聯合會加盟各社間では北支市場の開拓に着目淺野窯業、豐國、盤城、宇部等大中會社を網羅し着々これが計畫を進めてゐたがアウトサイダーたる小野田社側もこの計畫には著しく協調的態度を示したので計畫は順調に進行し來春早々共同輸出實現にまで漕ぎつけた、しかも北支進出としては單にプール計算による共同輸出のみならず更に一歩を進めて支那にセメント工場の新設及び日支合辨による彼地の既存支那資本の工場引受けの如き積極的な計畫も起つて來た

日本品の需要 依然根强し

【東京國通】十二月中旬貿易は引續き二百六十二萬三千圓の出超となつた、十二月上中旬において出超を示したのは昭和八年以來の記錄である、次に主要商品の十二月中旬迄の累計成績に就いて見ると（單位千圓）

△輸出

品目	金額	前年比較
綿布	三四八、六四八	
生糸	三九二、八六六	（前年比較增 八七、五三六）
罐壜詰食料品	八四、九一七	（同 [illegible]）
陶磁器	五一、一五七	（同 一〇、五五一）

△輸入

品目	金額	前年比較
棉花	八四五、二三五	（同 三三、一六九）
羊毛	二九三、四一〇	（同 九六、三五九）

然して本年度の貿易情勢を全般的に見ると輸出に於ては生產費割安の强みは依然として失はれず同時に各國の貿易政策の如何に拘らず各國の大衆そのものゝ安價良質なる日本品に對する需要は相變らず根强いものがある、從つて今後に英米財界の沈滯、世界的商品市價の低迷による若干の世界的購買力の減退顯現は存在するが、わが輸出貿易の來年度における成績如何は輸出品用の原料品の輸入統制の運用如何に懸つてゐるものといはれる

主要輸出入品 新舊稅率對照表（三）

第三類 動植物、產品及同製品

三〇二 毛皮
甲、綿羊、山羊皮及染色せざる兎皮（アストラカン及模造アストラカンを除く） 從價 二〇% 從價 一〇、五 乃至 二二% 一割强上
乙、其他 同 二〇% 從價 一五、七%乃至 二二、五 三割强上
三〇四 別號に揭げざる皮
三〇五 靴底革（單に靴用の形狀に切りたるものを含む） 百瓩 一〇、九〇 百瓩 一五、三三 二割弱下
甲、クロップ・ベンド・パッド・ストリップ其他類似の革 百瓩 [illegible] 百瓩 三三、八五 四割上
乙、其他 同 同 三三、八五 一割强上
三〇九 別號に揭げざる革
甲、鰐革、蜥蜴革、蛇革及駝鳥革 從價 一五% 從價 一五、七%
乙、羚羊革及模造羚羊革 同 一〇% 同 一五、七%
二、染色又は着色したるもの
イ、模草及仔羊革 從價 一〇% 從價 一五、七% 二割强上
ロ、其他 同 一三% 同 一五、七% 同
二、其他 同 一〇% 同 一五、七% 同
三一三 種子及核子（別號に揭げざるもの） 無稅乃至一〇、五%
三一六 甲、藺製蓆百瓩 一三、二〇 從價 一〇、五% 五分上
戊、蓆席 同 一、四〇 同 七、八% 二割强上

三三四 別號に揭げざる硬木材
甲、單に斫り、挽き又は割りたるもの
一、丸太 從價 一三、五%同 一〇、五% 二割弱上
二、其他 立方米 七、九〇 立方米 八、〇七 二割下
乙、其他 從價 二〇% 同 一八、三三乃至二三、〇二 二割下
三三五 軟木丸太
甲、杉一、末口の直徑十二糎を超えざるもの
二、其他 從價 一三、五%同 一〇、五% 五分下
乙、其他 從價 一三、五%同 一〇、五% 二割上
一、末口の直徑廿糎を超えず長さ三米を超えざるもの 立方米 一、三三 從價 一〇、五% 五割下
二、其他 同 一、七〇 同 一〇、五% 二割上
三三六 別號に揭げざる軟木材
甲、單に斫り、挽き又は割りたるもの 同 四、九〇 立方米 五、五五 十割下
乙、其他 從價 二〇% 同 九、五四乃至六、五四 三割弱上
三三七 鐵道枕木立方米 〇、九〇 從價 五、三% 四分下
三四五 乙七 別號に揭げざる木製品 從價 一三、五%同 一五、七% 四割上
三四七 ケミカルウットパルプ

第四類 油、脂、蠟及その製品

四一四 魚油（肝油を除く）及海獸油 百瓩 二、〇〇 百瓩 二、〇〇 据置
從價 一三、五% 從價 二五、一% 四分强下
四一八 ステアリン（固體脂肪酸） 百瓩 六、五〇 百瓩 一三、五五 五割下
四二二 乙二 潤滑油類（散裝） 百立 五、一〇 百立 五、一〇 据置
四二三 パラフインワックス 百瓩 六、七〇 百瓩 二、三三 十割上
四二四 乙 ワセリン 百瓩 ……グリース（散裝） 同 五、一〇 同 五、一〇 据置

商況欄 三日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	六磅一九志九片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	一八片八分七
同先限	一八片一六分九
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四八留比一六分一
スチール株	六一弗八分一
アナコンダ株	三三弗八分五

市俄古小麥

限月	相場
十二月限	九五仙八分五
五月限	九二仙四分一
七月限	八六仙八分一

紐育棉花

限月	相場
現物	八仙五一
一月限	八仙二九
三月限	八仙四一
五月限	八仙四九
七月限	八仙五四
十月限	八仙六四
十二月限	八仙六七

印棉

カルカツタ麻袋

品目	相場
ブローチ	一七三留比四分三
オームラー	一五六留比〇〇〇
ペンゴール	一三留比二分一
青筋	二二留比八分七
鐵筋	二〇留比二分一

外國爲替

種別	相場
英米爲替	四弗九九仙一六分三
米日爲替	二九弗一四仙
米安爲替	二九弗六〇仙
英日爲替	一志二片〇〇〇
英安爲替	一志二片三分九
印日爲替	七七留比二分一

滿洲中銀爲替

種別	相場
上海向	九八弗〇〇〇
天津向	九八弗〇〇〇
紐育向	二九弗八分一
倫敦向	一志二片〇〇〇

金銀市況

●上海標金 一寄 [illegible]
步 [illegible]

阪神爲替

種別	相場
對米買	二九弗一六分一
對米賣	一志二片 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期） 寄付 大引
新東、日產、鐘新、滿鐵、大新 [illegible]

▲大阪株式（短期） 寄付 大引
大新、新東、鐘新、日產、[illegible] [illegible]

▲大連株式（短期） 寄付 大引
五品、東新、日產、滿鐵、同新、鐘新、土木、豆新 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付 大引

▲大連 ●大豆 現物、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限 ●豆粕 現物、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限 ●豆油 [illegible]
●高粱 十二月限、一月限 ●大豆 十二月限、一月限 [illegible]

各地特產市況

▲新京 現物 寄 引 大豆、高粱、玉蜀黍、米高粱、小豆、包米、先物 [illegible]

▲大阪棉花 十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限 [illegible]
▲大阪人絹 當限、先限 [illegible]
▲大阪期米 當限、中限、先限 [illegible]
▲橫濱生糸 現物、當限、先限 [illegible]

木曜 甲申 先勝 成 奎宿 舊十一月廿二日 十二月廿三日

●一白の人 萬事調子好く進めども勢過ぐれば蹉跌あり甲と乙と申が吉
●二黑の人 義理の柵に縋りて煩悶する日理智に生きよ丁と辛と壬が吉
●三黑の人 下手の考休むに似たり策動は一切せぬが吉乙と申と癸が吉
●四綠の人 目上の同情を失はぬ樣眞實を堅く守るが吉甲と乙と申が吉
●五黃の人 緊張味を缺き澁滯を來たす恐れあり奮起吉丁と坤と辛が吉
●六白の人 策謀半途に挫折すべし舊態を維持するが吉辛と癸と丑が吉
●七赤の人 他よりの壓迫深刻にして諸事出動に難む日丁と壬と丑が吉
●八白の人 着實に本業を守れば安らかに新春を迎へ得申と壬と丑が吉
●九紫の人 諸事思ひ通りに運ばるゝ日但病魔怪我注意辰と巳と亥が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社

次期作戰の火蓋を切る
東西呼應、杭州攻略を開始

【湖州廿二日發國通】廣德に集結中の片岡、小堺、野添、藤山等の諸部隊及び湖州に集結した福井、谷川、津田部隊は南京攻略の餘勢物凄く間髪を容れずして次期作戰に進みいよ／＼準備完了したので東西相呼應して廿一日より一齊に行動を開始し杭州攻略の火蓋を切つた、かくて銃砲聲は再び杭州平原を震撼し戰機は刻々熟してゐる

【湖州廿二日發國通】廿二日莫干山を奪取して杭州に向け南進中の福井先遣隊及び津田、谷川兩部隊は廿二日正午すぎ小武塘、東王塘の敵陣を占領し、引續き德淸縣及び武康附近の敵を攻擊中である

【湖州廿二日發國通】嘉興より進擊した〇〇部隊は鐵道部隊と協力して廿一日滬杭甬鐵路硤石鎭を占領し、廿二日には長安鎭に進出して東北より敵に重壓を加へてゐる

孝豐縣城に迫る

【廣德廿二日發國通】攻擊前進を開始した野添、藤山部隊は小池部隊を先頭に廿二日早くも安吉縣城を先陣の血祭りに擧げ同日夕刻には廣德東南方約十里の孝豐縣城に肉薄附近一帶に蟠居する敵大部隊と交戰中である

閑院元帥宮殿下
船舶業者の功勞を嘉せらる

【東京國通】畏くも閑院元帥宮殿下には、事變以來軍作戰に協力諸種特殊任務に從事して擧國一致の努力を續けた船舶業者の功勞を嘉せられ、廿二日午前十時卅分日本郵船、大阪商船等卅餘會社代表を參謀本部に御召しになり

支那事變勃發以來貴社の陸軍徵用船は困難且つ繁激なる輸送業務に服し、克く危險を冒し皇軍と艱苦を共にし、以てわが作戰の遂行に遺憾なからしめたるは洵に感謝に堪へざるところにして深くその勞苦を多とす、惟ふに事變の前途未だ逆睹しがたく加ふるに國際四圍の情勢は愈々帝國々防の完備を要するものあり、貴社は益々その機能を發揮し、國防上の要求を充足し、以てその重任達成に遺憾なからしめんことを望む

との有難きお言葉を賜つた、この光榮に感謝した日本船主協會會長村田省三氏は一同を代表して謹んでお禮を言上退下したが、席上一同はこの日の感激を記念するために事變公債に應募することを相談し財界者一致して一千餘萬圓の國債を購入することゝなつた

明年度陸軍豫算額
約五億六千五百萬圓

【東京國通】明年度陸軍豫算概要は廿一日貴族院代表に內示、引續き廿二日午後四時卅分より陸相官邸に小山衆議院議長ほか各派代表を招き杉山陸相よりその內容を說明諒解を求めたが、明年度陸軍豫算額は五億六千四百五十九萬四千圓で、その內譯（單位千圓）

經常部一六五、七八三　臨時部三九八、八一〇　計五六四、五九四

新規要求內容左の如し（單位千圓）

在滿地上兵力充實八〇、三二八　在滿航空防空充實四九、二八九　內地航空防空充備補足一、三五五　兵備改善補足五、六一九　その他三、五七六

內主なるもの前三年度間の實費平均額等に基いた經費の增加一二五、傷病による除役者に一時資金支給二四六、共濟組合政府給與金の增加二二、軍用自動車奬勵費三〇六、帝國在鄕軍人會補助費六〇〇、滿洲事變關係各保障に要する經費四七、計一四〇、一六八

海州在住中國人
新政權歸屬

【京城國通】黃海道海州在住中國人の新政權參加に呼應し同じく黃海道沙里院中國人代表五十名は廿二日今後の態度につき協議の結果、欣然新政權下に歸屬するに決した

英の極東政策

イーデン外相

强大な武力なくば
對日制裁は無効
われに米の友好あり
イ外相下院で闡明

【ロンドン廿一日發國通】イーデン外相は廿一日午後の下院において勞働黨議員の對日制裁論を反駁し英國政府の極東政策を明かにして左の如く言明した

有效な制裁はたとへ必然的に戰爭を意味しないまでも危險を意味するものである、その背後に政策を擁護すべき壓倒的に强大な武力ありと確信するにあらざれば、何人と雖も極東においてこの種の行動を考慮すべきではない現在聯盟國中大海軍を有するのは英佛兩國に過ぎず、それとて壓倒的な勢力ではない、從つて極東において行動するとすれば聯盟國のほかの諸國の協力に賴らねばならぬ、何れにせよ各國が國際秩序を是正し、且つその是正の一部として若干の軍備縮小が實現するまで世界恒久平和の保障はあり得ぬと確信する、われ／＼が極東に有する重大權益は決して他國の權益と兩立し得ないものではないが、われ／＼は自國の權益擁護のためには全力を盡す覺悟である、われ／＼の見解では現在の紛爭は直接の戰果如何を問はず、極東全體ならびに各國夫々に必然的に極度の貧困を齎すものと信ずる、われ／＼はかゝる事態に處すべき指導的原則は左の三つである

一、われ／＼は自國の名譽を毀損せずに平和回復を確保し得る凡ゆる手段を盡さねばならぬ

二、われ／＼は他國と共に國際義務の履行を分擔せねばならぬ

三、われ／＼は自國の權益及びいふまでもなく自國の領土を防衞せねばならぬ

政府は日々刻々米國政府と緊密に連絡を保つてゐるが、兩國政府が絕えず平衡的若くは同樣の行動を採り來つた事實は兩國間の協力が極めて密接なることを示すものである、若しわれ／＼が英米の友好關係の權威を否定し若くはその鞏固性と意義とを輕視するならばそれは現在においても將來においても世界を誤るものである、われわれは決して孤立してゐない、われ／＼は米佛兩國及びバルカン協商諸國と何れも緊密な友好關係を保つてゐる、しかし最も重要なのは英帝國と米國との關係である、兩國間には現在何等の紛爭も存在せず將來も存在し得ないと信ずる、兩國民間の同文同種の感情は兩國民の最大第一の希望たる平和維持のため貴重な財産たることが證明されよう、われ／＼が現在直面してゐる困難は大きい、しかしわれ／＼はそのために敗戰主義者とはならない、われ／＼はかつて現在以上の困難を克服して來たのである、近年英國民の不撓不屈の精神が弱つて來たと考へたら大間違ひである、われ／＼は忍耐强く和協的でなければならぬ、しかし他方あくまで確固たる態度を持して軍備充實を續け、決して敗戰主義者であつてはならぬ、蓋し軍備充實は軍縮協定を達成し得る唯一の道だからである、政府は今後この政策を續ける方針であるが、全國民はこれに對し全幅的支持を與へるものと確信する

チ首相の答辯

【ロンドン廿一日發國通】廿一日午後の英國下院においては又もや極東問題を中心に活潑な論戰が展開され、特に勞働黨々首アトリ少佐とチエンバレン首相の一騎討は多大の注意を惹いて、アトリ少佐は

日本の行動は國際條約を無視するもので、日本は支那における他國の權益の如きは全く眼中においてゐないと痛烈に日本を攻擊し政府の所信を質した、チエンバレン首相はこれに對し左の如く答辯した

日本は支那から挑戰されたとか、既得權益の侵略に對し自衞を餘儀なくされたとかいふが、その眞僞は別として日本が未だ曾て紛爭の平和的解決を企圖しなかつたのは確かに事實である、日本はブラッセル會議との協力を拒否したが對日高壓政策は會議參加國の何れからも支持を得られなかつた、われ／＼は現在でもわれ／＼の名譽を毀損しない限りにおいて、出來るだけ平和のため努力したいと思つてゐる、しかし相次ぐ挑發行爲に直面しながらも隱忍自重し平和を希望してゐるといふことは、決してわれ／＼が國際義務に無關心であるとか或は自國の權益を擁護するとかいふ意味ではない、われ／＼はすでにわれ／＼の意思を表明した今度は日本政府が外國の權益に無關心でないことと及び彼等の保障と陳謝が單なる言葉だけのものでないことを示すべき番である、われ／＼は今や日本政府が最近發生した如き不祥事件の再發を防止する決意と態度がありや否やの證據を待つてゐるのだ

本格的政府の誕生近し
民衆、大總統制の復活要望

【北京廿二日發國通】京漢地方のみならず北支一帶九千萬の民衆は新政權の樹立によつて中華民國の名稱と年號が繼承され、彼等にとつて懷しい五色旗が復活されたので事變後の新事態の歸趨に對する認識も深まり新政權による所謂安居樂業の時勢を日增しに謳歌しつゝある、而して臨時政府はその名稱の示すが如く她迄新政權の內容、實力ともに充實して自然且つ必然的に本格的政府が誕生するまでの暫定的政府として目下行政委員會の幹部において部長朱深氏の下に來るべき本格的政府の組織體制につき愼重な審議研究を進めてをり、早晚本格的政府の誕生を見るであらうが、北支民衆の一致せるこの上の要望は彼等に馴染深い大總統制の復活にある、即ち大總統制の復活によつて中華民國更生の礎石を置かんとするのが北支九千萬民衆の期せずして一致せる熱望であつて、各地には既に既成團體ともいふべきものが生れ出でやうとしてをり勞々今後の推移は極めて注目される

在鮮中華商會も
新政府支援決議

【京城國通】北支に中華民國臨時政府成立とゝもに滿政權在外使臣と率先して在京城總領事、張維南浦領事の新政權參加表明は在鮮中國人三萬を一躍明朗化したが黃海道海州にある中華商會は廿一日午後同地在住中國人各戶一名の代表四十六名を招致、會長から先般鎭南浦領事より發せられた在鮮中國人に對する佈告を朗讀、南京政府の事實上の潰滅、新政府成立の經緯等を詳細に說明、在鮮中國人の今後に處する態度につき愼重協議の結果

新政府が日滿支の提携を圖り防共に固く結ばれて眞の東洋平和を目的とする以上われ／＼はあくまで新政府を支援する

といふに一決、新政府の五色旗を揭揚する事を申合せて鮮內に於ける中國人の動向を敢然指示して同胞に呼びかけた、尙在鮮中國人は殆んど泡、張兩氏の行動を支持してをり、仁川その他に於ても既に五色旗を揭揚する者續出してをり

冀東政府合流の
折衝開始

【北京廿二日發國通】中華民國臨時政府行政委員會はさきに冀東自治政府政務長官池宗墨氏よりの新政府合流通電趣旨に基き愈々同政府の合流を具體化する折衝を開始するに決し、昨二十一日行政委員會委員長王克敏氏の名を以て在天津の河北省長高凌霨氏に對し左の訓令を發するとともに池宗墨長官に對して左の趣旨の電報を發した、電文の要旨左の如し

△天津高省長宛

冀東政府は既に新政府の合流解消を通電し來たれるによつて貴省政府より人を派し接收方につき具體的折衝を進められたし

△唐山冀東政府池長官宛

貴電拜讀大局的見地より國家の完成を期せらるる卓論感佩に堪へず御趣旨に基き接收方電令したるにつき何分の御商洽あらんことを切望する

かくて在外華僑のトップを切つて半島在住の中國人は重大役割を演じつゝある

漢口在留外人
「Xマス特急」で引揚

【上海廿二日發國通】漢口の事態緊迫し在留外人は上海へ或は香港方面へ逐次引揚げを開始しつゝあるが近日中に粵漢鐵路により國際避難列車が香港方面に向け漢口を出發することゝなつたが國際列車は別名を「クリスマス特急」と命名され英米獨佛の國旗を揭げて南下する筈、乘客は避難外人約三百餘名に限られ支那人は乘務員以外は乘車せしめぬことになつてゐる

米驅逐艦
サンディエゴ
軍港に集結

【サンディエゴ（カリフオルニア州）廿一日發國通】驅逐艦九隻がサンペドロ軍港へ向つて出航して以來サンディエゴ軍港は物凄い戰時氣分に包まれ海軍當局は廿一日から碇泊中の艦隊を一般市民から全く隔離し機關銃を備へつけた海軍のランチが絕えず港內を驅け廻つて外部から近づかんとするものを警戒してゐる、市民は絕對に驅逐艦に近づくことを禁止され今まで毎日行つてゐた新聞配達夫も乘艦を禁ぜられ、たゞ巡洋艦だけは市民の乘艦を許してゐるが、乘艦する者は總て身體檢査を受けねばならない、それに廿一日も驅逐艦リード號とパルド號がサンペドロへ向つたが、この不可解な艦隊の移動に關し當局は各方面からの質問にも一切口を緘して言明を避けてゐる

ケロッグ氏逝去

【セントポール（ミネソタ州）廿一日發國通】不戰條約の提唱者と知られる米國元國務長官フランク・ビー・ケロッグ氏は急性肺炎のため廿一日ミネソタ州セントポールの自邸において逝去した、享年八十一

南昌を空襲

【上海廿二日發國通】艦隊報道部廿二日午後六時發表＝海軍航空隊は廿二日午後南昌を空襲し鄱陽湖上空において敵戰鬪機廿數機と空中戰鬪の結果、敵機十七機を擊墜し更に地上にある敵の爆擊機六機を爆破せり

蘭州を爆撃

【上海廿二日發國通】廿二日午前十時半艦隊報道部發表＝昨廿一日昔久小佐指揮の海軍航空隊は、零下十數度の酷寒を冒し長驅甘肅省蘭州を急襲し基地上空警戒中の戰鬪機十機と猛烈な空中戰鬪の結果六機を擊墜し、さらに陸上にある大型機六機、小型機二機及び大格納庫一を爆破炎上せしめたのち全機悠々基地に歸着せり、この日交戰せし敵戰鬪機はソヴイエト製（E）一六號なり

楊虎、蔡頸軍
銃殺さる

【上海廿二日發國通】漢口市內は避難民の氾濫、退却兵の收容等で戰時氣分橫溢し、外國人の引揚は漢口の危機到來の流言に拍車をかけて人心は極度の不安に襲はれ、湖北省政府は治安維持に奔命の努力を續けてゐるが、空襲時における市內の交通及び電話の使用を禁止した當局は更に廿一日官吏のダンスホール出入を嚴禁した、南京より漢口に移された軍法廳は上海戰線における敗戰の責任者糾明にあたり、確報によると上海警備司令楊虎および上海警察局長、蔡頸軍は上海が日本軍の手に歸するや部下を率ゐて京滬沿線にとゞまり遊擊戰術を以て日本軍の後方攪亂にあたり南京攻略を妨害すべしとの蔣介石の軍令を無視しておめ／＼漢口に歸還してしまつた廉により去る十五日銃殺され、その他十數名の將校が同じく刑場で銃殺されるなど蔣次テロ斷壓が頻發して宛然恐怖時代を現出せんとしてゐる

白崇禧
南昌發桂林へ

【香港廿二日發國通】江南總司令に任命された白崇禧は十八日南昌より廣東省桂林へ飛行機で飛來した、彼は上海、南京戰線に於て廣西軍四十四師が全滅的打擊を受け且つ同師長が紫金山麓に於て戰死するなど多大の損害を受けてゐるため最早出馬の意思を放棄したとも傳へられてゐるが消息通の觀測によると彼は依然蔣介石の壓力に抗し得ず再度北上して揚子江沿岸に於て兵力を整へつゝある廣西軍の主力及び中央軍の指揮に當るものと信じられてゐる、なほ彼等が目下桂林に於て募兵を急いでゐる壯丁隊は五十萬と言はれ、何れも强制徵集されたもので短期訓練を受けて揚子江岸と廣東省內の防備戰線に送られるものである

大阪力士復歸問題

【東京國通】さきに悲壯な決意のもとに解散を聲明した關西相撲協會の解散式は廿二日大阪において行はれたが、これと同時に藤ノ里以下の東京復歸に關し大日本相撲協會では廿二日午前役員會議を開き復歸問題につき協議の結果、復歸させることに意見の一致をみ、よつて力士會に右の旨を通告したが、力士會も大體贊成の模樣なので協會側の意見決定もあり、力士會の意見も復歸を承認する見込みなので結局、藤ノ里、肥州山、大和錦、大和岩、松ノ里、富錦の六名が復歸し、殘り十五名も新たに出羽海部屋に入門といふことになつて復歸問題を解決する見透しがついた

人事往來

▲宇田一氏（奉天高等農學校教授）廿二日來京ヤマトホテル
▲淺田振作氏（正金銀行員）同中央ホテル
▲尾崎西鄕氏（滿鐵社員）同

偶語

時局柄どうかと案じてゐた國都の年末景氣は蓋をあけて見ると意外一般商店も百貨店も例年に比べて決して劣らず店によつては大入袋を出すといつた上景氣を見せてゐる▼虛禮廢止の掛聲が早くから巷に飛んで水商賣の方はあがつたりだと悲觀してゐた料理屋カフエー界も滿員客止めの盛況だ▼この現象は見方によつては銃後國民の力强き經濟力を示すかの如くに見えるが張りつめてゐた氣分が▼敵首都南京を陷れたゝめ血の氣の多い國民性の常として有頂點に逆せあがつた云はゞ附燒双的の變則な景氣と見る方が本當だらう▼この現象は例へて云へば噴火山上で鬼ごつこをしてゐるやうなもので危險千萬此の上もなきことだ▼都落ちした蔣政權そのものは何等恐れるに足らないまでも▼それを取りまく第三國の動きには一寸の油斷も隙も許せない現況なのだ▼中間で頭へ一服といふ態度ならばよいが祝盃など大それた考へも甚しい▼しつかりと褌を締め直せ

社説　支那のスペイン化

一

國民政府はすでに一地方政權化しながら、愈よ最後の運命を賭せんとするものゝやうである。このために支那民衆が蒙るべき禍ひを思へば同情に堪へない。國民政府が長期抵抗の態勢を立て直すために老大な新防禦陣を構築し、揚子江上の大封鎖線を施すほか第二次の遷都を考へたり、大規模の新兵募集を企てたりすることは格別怪しむに足りないが、最も注意すべきことは同政府の盲目的な外力援引政策と英國、ソ聯の執拗な日本牽制政策とが相俟つて支那を愈よ第二のスペイン化せしめやうとしてゐる事實である。支那スペイン化の惧れは昨今始まつたことでなく、事變の發端時から豫想されたところではあつたが、それが愈よ濃厚に眼前の事實となつては、東洋の平和を念とする者にとつて看過し難いのである。

二

ソ聯の新駐支大使は指揮官九名とゝもに十五日に漢口に着き、抗日人民戰線政府並に幕僚のソヴイエト化を要求し多數の飛行機並に操縱士は既に先着してゐるといふから、その對支援助の積極化は見逃し得ない。英國政府もまた主力艦その他の艦隊を極東海上に增遣するに決した旨が傳へられてゐる。斯くして支那のスペイス化はもはや疑ふことの出來ない事實である。スペイン化とは、共產主義的勢力扶植のため、ソ聯が英佛を誘つて國內動亂を煽動擴大し、遂に國際的人民戰線對防共戰線の對立を激化せしめ、スペインの內亂を一種の世界戰爭化した事實に倣はうとするのを指すのである。スペインの內亂が慘憺を極め、しかも一波萬波を生じて歐洲の不安を甚大にしたのは周知の事實である。いま支那に於いて同じやうな事が繰り返されやうとしてゐるのである。

三

支那のスペイン化は、自己の權勢や利益を主眼として亂舞する國民政府一派や英國、ソ聯等に取つては或ひは本懷であるかも知れない。しかしその舞台に供せられる支那にとつて、また支那民衆にとつては、餘りにも哀しむべき事である。われ〳〵は世界人類の公敵たる赤化を排擊するといふ立場からして、これらの國際的陰謀を擊破するに努めねばならぬ。あくまでも事變による交戰の目的を達成するまでは一貫不動の大方針の下に勇往邁進しなければならぬ長期抗戰に對しては長期膺懲を以つてせねばならぬのであるが、その方策は必ずしも劃一的ではない、北方の新政權を愈よ强化せしむるは勿論であるが、中支方面に於いても斷乎として積極的に進出すべきである。これによつてはじめて國民政府一派の策謀を根底から覆滅し得るであらう。

日本の對支政策を全幅的に支持す
中野正剛氏、ム首相會談

【ローマ廿一日發國通】國民使節中野正剛氏は十七日ローマ到着以來連日イタリー朝野の名士等と會見を續けてゐたが廿一日午後三時ベネチア宮にムツソリーニ首相を訪問チアノ外相立會ひの下に一時間餘に亘り懇談を遂げた、右會談においてムツソリーニ首相は中野氏の質問に對して

余は日本の古き傳統の上に新しきものをドシドシ建設せんとする國民性の善さに對し衷心より敬意を拂つてゐる、余は日本が現在の惱みを打開せんとする努力その他を充分諒解して居り、特に日本の對支政策には全然贊成で全幅的にこれを支持する

と一心同體となつて世界平和に貢獻せんとする堅き決意を示した、更に中野氏の質問に應じて歐洲と極東における當面の問題につき極めて率直且つ重要なる意見を述べたと確聞する(寫眞は中野氏とム首相)

皇軍慰問の旅から歸つてすぐ逮捕
加藤勘十氏檢擧の模樣

【東京國通】今回の檢擧は警視廳を始め一廳二府十四縣に亘る大檢擧であつたが中でも首腦部の大部分が管內に居住する警視廳では內務省の命を受けるや特高一課(左翼)特高二課(右翼)勞働課員を總動員して全體を三十一班に分け更に各檢擧者に對し一名宛の責任者を割當て十四日中に關係四十七署と打合せの上署員を應援に加へて準備を整へた上十五日午前六時を期して一齊檢擧を行つた、猪俣、鈴木、向坂氏等市內居住者は夫々自宅にて檢擧鎌倉居住の山川、大森兩氏は警視廳から出張した特高二課宮下、原田兩警部が神奈川縣特高課員と協力逮捕、更に地方支部と連絡のため福岡縣に旅行中だつた全評常任高野實(三七)は手配によつて同時刻飯塚市內にて取押へられ去る七月より渡臺中の中西氏は臺北市川端町の假寓先で檢擧、加藤勘十氏は十一月末衆議院第二回慰問使一行に加つて上海に在つたが、前線の皇軍を慰問して十五日午後五時長崎入港の長崎丸で歸國半月振りで故國の土地を踏んだ途端に待ち構へた縣特高課員の手に取り押へられ、何れも東京へ護送された

今回の檢擧は從來の共產黨事件と異つて合法分子なので檢擧に當つても恒例の活劇は無かつたが、檢擧直後各自宅及京橋區木挽町四並木ビルの日本無產黨及芝區濱松二ノ一一の全評事務所に家宅搜索を行つた結果押收書籍類はトラック十數臺で運ぶ騷ぎであつた

檢擧された三團體の沿革

(一)所謂「勞農派」の由來　今回檢擧された「勞農派」評論家グループの名稱は機關紙「勞農」に由來する、「勞農」は昭和二年十二月、山川均、荒畑寒村、猪俣津南雄、鈴木茂三郎等の手で創刊されたがこれより先山川、荒畑、猪俣三氏は大正十二年六月檢擧された第一次日本共產黨事件に連座出獄後佐野等一派との間に意見の對立を見て分裂、佐野派に漸鋭の理論家福本和夫が現れてその鋭い論鋒が黨機關紙「マルクス主義」誌上で山川派攻擊に向けられるや後者も負けずに自派の機關紙「勞農」を發行してこれに對抗した三・一五、四・一六等數次の檢擧と續く社會情勢の變化から「正統派」は漸次衰退したのに對し「勞農派」も次第に實際運動から分離したとは言へ昭和三年の大學事件によつて退職した教授大森義太郎向坂逸郎兩氏等、新進氣鋭の徒を加へて相變らず論壇方面に尖鋭なマルクス主義的評論の筆を揮つて「獨ゾの地位」占めて來た「勞農派」が最後の活躍として世人の印象に新しいのは昭和七、八年來再び日本資本主義分析論に關して後年(一昨年七月)コム・アカデミー事件として檢擧された評論家平野義太郎、山田盛太郎氏等「正統派」の後繼者を向ふに廻して數年に亘つて行つた論爭であつたが、最近の日支事變勃發以來は僅かに山川、猪俣氏等が論壇の一部に老練の筆を以て息を繼ぎ多年の論敵等が一掃された後識らず知らず往年の日本メンシェヴイキが今や最左端に立つことゝなつたものであつた

(二)日本無產黨　昭和十一年二月の衆議院總選擧に立候補した加藤勘十氏を中心として無產八團體の間に對選擧協同鬪爭機關「勞働無產協議會」が結成された、これが「日本無產黨」の前身である、組成は全評、東京交通勞働組合、東消費組合聯合、市從業員組合、關東地方工場連絡委員會、佛教靑年聯盟、自動車勞働組合、全國農民組合で同年五月四日政治結社として正式に警視廳に屆出でたが、この際全農は一團體として政黨に加入しない」と言ふ組合從來の綱領に從つて同協議會を脫退七月二日純粹の政黨形態に改組行動方針を發表したが、その要旨は「人民戰線」の結成は日本無產階級の目下の急務であり、このためには社大黨が中心となつて戰線統一のため乘出さなければならぬとし八月始めより社大黨に合流を提議したが、社大側の拒絕にあつて頓坐、今年二月廿一日「日本無產黨」と改稱して名實共に無產政黨の形態を整へ總選擧には總帥加藤勘十氏が再當選した、最近書記長鈴木茂三郎氏が「良心的活動の困難」から書記長を辭任するなど支那事變勃發以來の時局重壓下に屛息の色が見えてゐた

(三)全國評議會　日本勞働組合全國評議會は加藤勘十氏が別項の勞農協議會に據つて本格的な政治運動に乘出す以前から同氏の勞働運動の背景を形成してゐた組合で創立は昭和九年十一月十八日である、大正末年當時日本唯一の全國的組織だつた總同盟に大正十四年渡邊政之輔等共產派が第一回分裂して評議會を作つたが、翌十五年には再び組合同盟が加藤勘十、菊川忠雄兩氏等に率ゐられて分裂し以來組合同盟は中間流として前二者とゝもに勞働運動界に鼎立することになつたが昭和六年海員組合が提唱した日本勞働クラブ(日本勞働組合會議の前身)結成に菊川氏等が贊成したことから組合同盟は又復分裂し加藤勘十氏等は「勞働クラブ排擊全勞分裂反對同盟」の名の下に依然中間流乃至は合法左翼としての位置を守り續け昭和八年三月全國勞働組合統一會議と改稱これより先昭和三年評議會は解散され地下に潜つた左翼分子(全協)と袂を分つた合法主義派は山花秀雄氏等の總評會議の步み寄りから進められ昭和九年十一月統一會議と總評の合同が成立「全評」が誕生した「全評」は依然として非合法活動には反對してゐるが、一方國際勞働組合會議は否認し、昭和九年のメーデーに際しては關東勞働組合會議(關東地方メーデー主催團體)を脫退した總同盟派に對して東交、市從とゝもに左翼派の分裂メーデーに參加した、現在組合員は約三萬と稱し地方評議會四、地方協議會四、加盟組合五〇、機關紙として「日本勞働新聞」を發行し加藤勘十氏を委員長に、書記長山花秀雄、常任高野實、難波虎一、安平鹿一等の幹部である

關稅改正でペイント界有利

滿洲國關稅今回の改正によつてペイント類各種の輸入稅率は一割五分乃至十四割の引上となり又塗料原料たる亞鉛華鉛丹及び一酸化鉛等の六割下及び硫化亞鉛の五分下鉛白、等必要藥品原料の有利な一般的引下げを見たが、この恩惠によつて生產價値を確保した國內唯一のペイント生產業者たる奉天鐵西にある日本ペイント會社滿洲工場は極めて有利な立場に置かれることゝなつた、これは今次改正が產業統制と國內生產の助長擁護の意味において關稅上の實狀が充分考慮されたゝめであるが同工場が五ヶ年計畫の擴張案を有し來春三月にはワニス製罐の二工場建設を決定してゐる際とて今後同社の擴張發展は極めて期待されるに至つた右につき同社筑田工場長は語る

從來から問題となつてゐたもので大體希望通りの改正を見恩惠に浴した譯ですがエナメルの需要は數量的には一部分に過ぎず又滿洲では原料ならびに需要の關係で現在高級品が生產されてをらないため極端に利益が齎される譯ではないが、將來高級塗料の需要增加は必然で、原料品の輸入稅率が引下げにより非常に有利に展開されよう

滿洲採金の增資期は明年四月頃か
金額は四、五千萬圓

滿洲採金會社では去る七月末拂込採金四百八十二萬五千圓の徵收を行ひ本年度の事業資金に充當したが、明年度以降は現在の資本金一千二百萬圓を三千萬圓乃至五千萬圓增資して一躍四千二百萬圓乃至六千二百萬圓となす模樣で、增資額は未だ正式に決定してゐないが、會社側の意向としては五千萬圓增資案を要望してゐる、增資期は明年四月頃の豫定であるが、同社では最近勞働力の不足からドレッヂャー中心主義を採用してゐるため資金の八割以上はドレッヂャー建造費に充當される筈で明年度の計畫としてはドレッヂャー五隻を建造することに內定してゐる故この費用が約七百五十萬圓、探鑛費その他を合計して一千萬圓の事業豫算を樹てゝゐる故五千萬圓增資の場合は四分の一、三千萬圓の場合は三分の一の拂込徵收を行ふ模樣である

重要特產物檢查規程

第三節　檢查

第一款　檢查方法

第六十二條　包裝又は重量若は容量の檢查は各個につきこれを行ふ

第六十三條　品質及調製の檢查は各個につき見刺法によりこれを行ふ

第六十四條　前二條の檢查は標準品と對照してこれを行ふ

前項の場合當該年度標準品決定前にありては前年度の標準品による

第二款　檢查の決定及印文、記號

第六十五條　[illegible]

第六十六條　大豆には[illegible]

[illegible]に合格又は不合格を表示する記第七號甲又は乙樣式、省名を表示する記第七號丁樣式及大豆の種別を表示する特別の記號の必要あるものには記第八號樣式の印文、記號を押捺し、更に麻袋入にありては口縫の中央部に、叺入にありては横網の結止に第五號樣式の封緘紙をもつて緘封をなし、檢查年月日を表示する記第七號丙樣式の日附印及檢查員の認印を押捺す

第五十一條の規定による再檢查、第五十二條の規定により檢查の效力を失ひたるものの檢查及第五十三條の規定による檢查を行ひたる場合は左の各號による

一、原檢查の決定に變更なきときは包裝の表面に再檢查を表示する記第九號甲樣式の記號を押捺し原封緘紙に再檢查年月日を表示する記第九號乙樣式の日附印及檢查員の認印を押捺す

二、原檢查の決定に變更ありたるときは記第十一號樣式の記號をもつて原檢查の印文及記號を抹消し前號の再檢查記號、再檢查日附印及認印を押捺す

輸出承認を受けたる屑物には包裝の表面に記第十號樣式の記號を押捺し第十六號樣式の證票を附す

檢查の印文又は記號を誤捺したるときはこれを記第十一號樣式の記號をもつて抹消す

附則

本規程は重要特產物檢查法施行の日よりこれを施行す

本規程實施前稅關に對し輸出申告をなし又は南滿洲鐵道株式會社の驛及埠頭構內に搬入したる重要特產物は既に輸出若は移出し又は鐵道若は船舶により國內に向け搬出を了したるものと看做す

本規程實施前康德三年間島省令第廿二號間島省穀物檢查規則により檢查を了したる大豆は本規程による檢查を了したるものと看做す

本規程中第廿六條に定むる增量は康德五年九月末日までこれを適用せず

(完)

閣議決定事項

廿日の定例國務院會議は廿一日に延期され午後三時より國務院會議室において開かれた結果、左の各項を可決した

一、省官制改正の件　地方行政制度の整備擴充に伴ひ從來部分的に行はれてゐた改正を今日改めて調整せんとするものである

二、熱河省興隆縣設置の件　承德縣の一部分離、一縣を增設するもの

三、市官制中改正の件

四、臨時國都建設局官制制定の件

五、鐵道警護總隊官制の件　治廢および地方行政權移讓の精神に基き滿鐵附屬地警務機構を接收したる上鐵道警護總隊を創設し、國有鐵道ならびに滿鐵を通ずる鐵道警護機構を一元化せんとするによる

六、刑事訴訟法中改正の件、違警罪即決法中改正の件、行政執行法中改正の件　右三件とも鐵道警護總隊官制制定に伴ひ改正されるもの

七、康德四年勅令第四百卅九號同盟國軍隊の駐屯に伴ふ軍事法規適用等に關する件を適用する同盟國指定に關する件

八、軍事機密特別地域指定に關する件

九、滿洲鑛工技術員養成所官制の件

十、醫師法中改正の件、麻藥法第二條による麻藥の製造、輸入及賣下に關する件中改正の件

十一、保險業法の件　保險事業は現在これを監督する法令を缺いでをり、しかも保險事業の現狀よりこれを放置するを許されない事情にあるをもつてこれを制定せんとするもの

十二、省地方費稅法　從來內稅であつた牲畜稅を廢し新たに省地方費稅として牲畜稅を設定せんとするもの

十三、省地方費法中改正の件　勤勞所得稅法、家屋稅法および省地方費稅法の制定に伴ひ、又省地方費に起債權を認むるため地方費法中改正するの要あるもの

十四、取引法

十五、家屋稅收入の歸屬區分等に關する件、租稅犯處罰法中改正の件、支那事變のため國軍又は日本國軍に從軍したる者に對する租稅の減免等に關する件中改正の件、三種統稅法中改正の件、附加稅の賦課徵收等に關する件中改正の件

十六、附加捐の賦課徵收に關する件

十七、營業稅法中改正の件　自由職業稅法および家屋稅法の制定ならびに鑛業稅法の改正に伴ひ營業稅法につき合理的改正をなす必要あるによる

十八、第一種開港の指定に關する件　安東、營口、壺盧島は何れも現に外國貿易のために開放されてゐるが、關稅法の制定に伴ひ同法に規定する第一種開港に右三港を指定せんとするもの

十九、火柴專賣法中改正の件　石油類專賣法中改正の件　鹽專賣法中改正の件

二十、漁業取締法施行期日に關する件

外蒙軍總司令は蔣介石の子經國

【上海廿一日發國通】蔣介石の長男で久しくソヴイエトにおいて共產黨大學及び各工場にも働いた經驗を持つ蔣經國は昨年歸國後香として消息を絕つてゐたが最近の支那側の消息によると彼は支那事變勃發後父蔣介石の命を受け再びソ聯に赴き今回更に外蒙に入り目下外蒙軍總司令となつてゐると傳へられる、斯くて父子相傳抗日の迷夢は愈よ支那の國土と民衆に塗炭の苦しみをなめさせようとしてゐる

商況欄　(二十三日後場)

株式相場

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
同甲	—	—
電毛	—	—
滿書	—	—
日業	—	—
電學	[illegible]	[illegible]
化	—	—

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

新京取引市況　(二十二日後場)

品目	寄	引	出來高
大豆	[illegible]	[illegible]	三車
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	[illegible]	—	一車
十二月限　大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限　高粱	—	—	—
一月限	—	—	—

手形交換高　(二十二日)

[illegible]

馬糞器取付期間遲滯に就て御挨拶

拜啓本年五月以來市民の皆樣より絕大なる御指導、御援助を賜り先般漸く出來致しました例の馬糞除器は本事業に關し去る十一月八日の日滿關係機關會同の申合に基き、愈々十二月末日を期して現存する二千六百餘台の馬車に之れを實施致すべく本組合は以來銳意諸般の準備を急ぎつゝある際、別途大阪に註文中なりし、袋用生地は先般(十二月二日午後十一時頃)大阪港內にて風浪のため沈沒せる艀船【仁】第一號に積載しありしため、生地の全部を流失するの災難に遇ひ此處に本計畫に大なる蹉跌を招來致しまして、之れがため前記取付豫定期日たる本年中には實施せられざることゝなりましたことは皆樣と共に殘念に存ずる次第であります、しかし流失品に對する代品は本日大阪を出荷されることになりましたので遲くも明年一月十日頃迄には新京に到着の豫定に付き一ヶ月遲れて二月十日頃迄には全部に實施出來る樣一段と努力致す覺悟でありますれば本事情に就き御諒解を御願する次第で御座います、本日先方より右海難事實を證する書狀を送つて參りましたので本組合は此處に改めて市民の皆樣に運滯に關し謹んで御挨拶を申上ぐる次第であります

康德四年十二月十五日

新京祝町六丁目ノ二

首都乘用馬車人力車營業組合

新京市民各位

滿鐵附屬地卅年史

八島小學校 沿革史（卌）

全一的人格の完成期す

設立年月日　昭和十年一月十日

校地

位置　新京梅枝町二丁目

地高　二一〇、五米

總坪數　二三、五一一、三〇平方米（東西二一五、七米　南北一〇九、〇米）

運動場　一四、〇八〇、〇〇平方米

校舍

總建坪　五、七三〇、一九平方米

室數　普通教室二四特別教室九其他四（講堂　職員室　治療室　應接室）

設立後現在に至るまでの狀況に關する事項

（一）沿革大要

1、滿洲事變後兒童の激增に伴ひ新京に於ける既設學校に於て兒童收容難に陷りたるを以て昭和九年度に於て追加豫算三十萬圓を以て本校を設立する事に決し年度中途より工事を起し十二月校長に明日勝命を受け開校準備に着手し昭和十一年一月十日未完成の本校舍に室町及西廣場より尋五以下七百名餘の兒童を收容し開校せり

2、昭和十年九月十一日總裁より校旗を下附さる

3、昭和十一年六月十三日天皇皇后兩陛下御眞影並勅語謄本を奉戴す

4、昭和十一年二月一日新京櫻木三笠兩小學校新設に付一部兒童を分離す

5、昭和十二年一月新京順天小學校新設に付一部兒童を分離す

教授に關する事項

1、本校教育方針

教育に關する勅語の御趣旨を奉戴し小學校令及社定訓練要目に基き日本精神教育に立脚し滿洲の特殊性を考察し全一的人格者として活躍し得る日本國民の養成を期す

右の如く方針を定め現今に至るまで實施したり

1 本校學習方針

イ、滿洲を鄕土として活躍するに適する心身の修練に努む

ロ、兒童の個性を尊重し自發活動を重視す

ハ、兒童の生活體驗の重要性に鑑み勤勞作業の實務的指導に努む

ニ、各教科の聯關綜合機能の發揮に努むると共に要領の把捉に努めしむ

開校當時より右の如く方針を立て教授に努力し來り精神及身體の修練及自發的活動の曙光を見るに至り勤勞作業を尙ぶの風生じ其效果を認めらるるに至れり殊に低學年に於ては綜合學習の研究及實施を行ひ其成績見るべきものあり

3、本校教室の設備は昭和九年度に於て普通教室二十二特別教室二十二講堂一其他三（職員室衞生室宿直室）を設備したるが更に昭和十年度に於て普通教室二特別教室二を增築し現在に於ては普通教室二十四の外大要左の如き特別設備を有す

▲講堂兼屋內運動場
四十二米十八米の大室を設け正面に奉安所及ステ1ヂを設けて儀式及朝會學藝會に利用し尙吊繩吊棒肋木を取付け屋內體操に便ならしむ

▲理科教室
實驗台十五台實驗用ガス電線取付教室の暗室裝置スタットヘリオを備ふ

▲理科準備室
寫眞用暗室及教授用標本機械及瓦斯散逸裝置を備ふ

▲手工教室
工作台十五台天井防音裝置を有す

▲手工準備室
動力帶鋸機動力ベンチドリル動力糸鋸機足踏糸鋸機等を備へ其他手工道具一切を備ふ

▲圖畫教室
創立以來兒童激增の爲教室に猶豫無く特設せざりしも昭和十二年一月第七小學校設立分離と共に特設せり

▲唱歌教室
昭和十年度增築成り之を特設し反影調節壁及其他裝飾をなしグランドピアノを備付く

▲裁縫教室
裁縫机三十の外アイロン台五台仕上台一台足踏ミシン三台等を備付く

▲兒童圖書室
開校以來收容兒童多數の爲め特設せず學級別文庫を設けたりしが昭和十二年度より一室を特設することゝせり目下備付圖書四八六冊あり

▲映寫室
映畫教育の重要性に鑑み映寫室特設の必要を感じたりしが室の都合上實施延期中の處昭和十二年度より特設することゝし十六ミリ映寫機二台を設備しフイルムは當分滿鐵教育映寫聯盟及同新京支庫を利用す

▲武道室
昭和十一年度三學期より柔道部を設けて實施し職員の寄贈になる兒童柔道着三十組を備付く

▲診療室
開校當初は衞生室を設けて應急診療を行ひしが昭和十一年度眼科及齒科診療室を設け診療用暗室齒科治療台治療器具一切を備付け兩科共隔日に診療を行ふ

4、課外學習は四年以上始業前三十分間各學級にて自由學習を行はしめ教師は適宜之が指導をなす

補充讀物は各教科共に南滿教育會編纂補充教科書を採用するの外「こども滿洲」を一部學年に閲讀せしむ

5、教授上の工夫研究

低學年教授の方針を研究し尋常一學年に於て合科教授をなす事とし昭和十一年度に於て實施案を作成せり【寫眞は八島校】

全國滑氷大會 一月廿三日西公園で開催

大滿洲帝國滑氷協會主催第四回全國滑氷選手權大會は明年一月二十三日午前十時から新京西公園滑氷場で開催されるが、出場資格は國內居住各民族および關東州居住滿洲國人で、一省、一市を一團體單位とし、一團體より一種目五名以內、一名二種目を限度として出場を許可することゝなつてゐる、尙本大會は個人選手權大會であるが、滑氷競技を普及發達せしめる趣旨に基き團體優勝も決定する筈である種目ならびに採點法次の通り

△選手權種目

1、スピード（各種目選手權）

男子　五〇〇米、一、五〇〇米、五、〇〇〇米、一〇、〇〇〇米、一、六〇〇米リレー

女子　五〇〇米、一、五〇〇米

2、フイギュアー　男子、女子

3、ホッケー

△採點法

一位六點、二位五點、三位四點、四位三點、五位二點、六位一點　リレーは一位五點、二位三點、三位一點とす

獲得總點數をもつて優勝團體と決定す

得點同數の場合は獲得選手權數に依り決し以下これに準ず、但しフイギュアー、ホッケーは別個に選手權を認むるものとす

保健司新規事業

民生部保健司において目論んでゐる主なる明年度新規事業は次の如きもので、目下主計處と豫算の折衝中であるが大體要求通り通過實現を見る模樣である

△國立癩療養所設置

滿洲國內に在住する癩患者は現在百名に足らざる狀態であり保健司においてはこの患者を少數の時期において撲滅の方法を講ずべくかねてから考究中のものであつたが安東、錦州、奉天に間島四省內の何れかに一ケ所國立の癩療養所を設立する計畫が成り二十一日前記四省當局に對し候補地選定方の通牒を發した、なほ當局としては療養所設置と同時に癩患者取締に關する特殊法規を公布する意向である

△傳染病院設置

四年度においては省公署所在地ならびに人口五萬以上を有する都市を設置標準設置費半額國庫補助を建前として全國各地の傳染病院設置を計畫、既に奉天、哈爾濱は完成、齊々哈爾、安東、佳木斯、錦縣は目下着工中であるが、更に明年度においては全滿に七ケ所の病院を設置する計畫である設置個所は豫算の決定次第發表を見る筈である

△防疫施設の充實

現在當局で施行してゐる防疫法は民國時代の舊法規を採用してゐるが今回の支那事變を契機として北支方面との交通狀態は愈々密接度を增すことゝなるので近く新檢疫法を公布すると共に、山海關檢疫所の機構を擴充、患者收容所も現在の六十名收容能力に對し二百名に擴大、又古北口、喜峯口の二ケ所に檢疫所を新設する外、安東、營口、葫蘆島の三港に檢疫指定港としての施設をなし特にコレラの侵入に對し完全なる防備を設ける筈である、なほペスト防疫に關しては交通關係鐵路防疫關係等を考慮して遼遠のペスト調査所を鄭家屯に、哈拉海のペスト調査所を前郭族に移轉することになつてゐる

滿洲保險業法 近く公布

滿洲國政府はかねて保險業法の制定準備を進めつゝあつたが、二十一日の國務院會議に同法を上程可決をみたので近く參議府の諮詢を經て公布することになつた、同法の要旨は左の如くである

一、保險業は經濟部大臣の許可を受けた株式會社以外には營むことを得ず

一、保險會社は他の業務を兼ねることを得ず

一、同一保險會社にして生命保險と損害保險を兼ねることを得ず

一、保險業を許可する場合は相當の金額を供託せしむ

一、保險會社代理店は經濟部大臣の許可を要す

一、保險會社の常務に從事する取締役は經濟部大臣の許可なくして他の業務に從事することを得ず

一、取締役、監査役の選任、解任定款の變更、利益金の處分、合併ならびに解散の決議は經濟部大臣の許可を得ざれば效力を發生せず

一、本法施行地內に本店、事務所を有せざるものは支店又は事務所を設け經濟部大臣の許可を要す

一、本法施行の際現に保險業を營むものは康德五年六月三十日までに本法による許可の申請をなすべし

三先人記念事業 滿鐵社員釀金

滿鐵社員會では三先人記念事業に金五萬圓を寄附することに決定各聯合會では十一月三十日現在により會員より醵出することになつた

△職員本俸三百圓以上十五圓△同二百圓以上十圓△同百五十圓以上六圓△同百圓以上三圓△囑託一圓五十錢△同百圓以下一圓五十錢△雇員七十錢△傭員四十錢

明朗北支の實現 八木沼總局參與歸奉語る

新聞宣撫班長として北支に活躍中の鐵道總局警務局參與八木沼丈夫氏は事務連絡のため廿一日歸奉語る

中華民國臨時政府の設立により北支は一段と安定し過去十年間南京政府の壓政下に苦しめられて來た北支民衆は等しく雙手をあげて新政府の樹立を謳歌しまた都會と言はず部落と言はず北支全土は到る處五色旗が翻り誠に明るい又和やかな空氣が漂つてゐる、今にして始めて明朗北支が實現したと言ふ感じがする新政府の基礎確立とゝもにやがて明朗北支のみならず明朗支那の實現する日も遠い將來ではあるまい

海軍、各種士官任用制度を擴充

【東京國通】世界に威を誇るわが無敵海軍に參じやうとする青年達のために英斷をもつて各種士官任用の新制度が近く海軍省令をもつて公布されることゝなつた、海軍では從來部外から任用する士官として大正十四年大學令による醫科大學および醫學專門學校から志願者を採用、二ケ年間の現役制度に服せしめてゐたが今次支那事變を機會に潑剌たるわが海軍中堅士官を養成して無敵海軍の將來に備へることゝなり、軍醫科に倣ひ現役制度を擴充、大學令による法學部、經濟學部、商學部、工學部、理學部および專門學校令による同上各種學科出身者（但し法、經、商科は高文合格者）の志願者を採用し、夫々主計、造船、造機、造兵各科の現役士官とすることゝなつたもので、大學卒業者は採用と同時に各科中尉に、專門學校出は少尉候補生に任用され、何れも二ケ年間現役に服務した後中尉は大尉に、少尉候補生は中尉に進級、豫備役に編入される、又二ケ年の現役を終へたもので更に現役服務を志願する者は詮衡の上採用され永久服務に轉ぜられて海軍士官として累進させられることになつてゐる

自動車路二線 運轉開始

鐵道總局では自動車線奉源－扶餘間五十キロ、關西－呼蘭間五十キロは今春來運轉中止中であつたが、廿一日よりこれを解除從來通り旅客荷物の運轉營業を開始することとなつた

日本內地の出生死亡數

【東京國通】統計局では本年四月乃至六月の三ケ月間の內地における內地人の出生、死亡について調査中であつたが廿一日その概數を發表した、右によれば出生は四十四萬四千七百十八人、死亡は廿八萬千七百五十六人であつた、自然增加は十六萬二千九百五十四人である、これは死亡率に比し出生の增加がより多かつたことによる、なほ一月乃至六月の上半期における累計出生は百十四萬七千七百八十三人死亡は五十八萬五千百廿四人であつて自然增加は五十六萬二千六百五十九人である

退役、第一國民兵にも從軍の途ひらく

【東京國通】支那事變の全面的發展に伴ひ從軍を志願するものが頓に激增するので陸軍省では豫備役、後備役又は第一補充兵役にあつて熱心に志願をしたものゝ中から補充傭員となし得るものは本來の勤員業務にさまたげなき限りこれを召集する方法を採つて來たが、今回更にその範圍を擴張して退役及び第一國民兵にある下士官などにも從軍の道を開くことゝなり廿二日附勅令及び省令をもつて官報に告示することになつた

在奉五族の自由勞働者調査

戰時體制下における國內資源確保のため完全なる資源調査は刻下の急務なりとして本年十月勅令第二九四號をもつて資源調査法の公布を見、次いで十一月民生部令を以て右法令に基く勞働調査規則が公布され、これが第一着手として康德四年十二月末現在における在滿自由勞働調査が各地一齊に開始されることゝなつたが、全滿第一の工業都市たる奉天市にあつては市公署を主體として關係機關協力のもとに愈々來る廿五日から明年一月一日まで半月間に亘り銳意調査を續行する、鐵西工業地帶を筆頭に市內工場方面に對しては既に市公署より調査依賴狀に添へ民生部指定の調査票を發送、官房調査科を中心に勸業行政兩科より調査員約五十名を任命するほか城內側は各公會々長に副調査員を命ずるなど着々準備を進めてゐるが大和區を中心とする邦人側調査は昨年度における工場調査を基礎として實施し在奉五族自由勞働者の全人口に亘り細密な調査網を張り農閑期における農村出身短期雇傭勞働者の人口動態を眼目とし戰時インフレと共に激增しつゝある工場、土木、建築、運輸關係短期勞働者その他一般苦力より洋車夫に至る自由勞働者の全般に亘り姓名、男女別年齡、出生地、職能、半年間における勞働日數及び平均勞賃につき實勢を調査せんとするものでその結果は國家經濟の運營上重要資料を提供するものと大いに期待されてゐる

北支皇軍慰問 道會議員代表

【京城支局】京畿道では道會議員代表として左記三名を北支皇軍慰問に派遣することゝなり二十八日頃京城驛を出發するが折柄正月に向ふので陣中慰問の方法として戰地に缺乏せる三味線タイコ、ヴァイオリン、ハーモニカ其他娛樂器具を携行すべく目下地方課で準備中

韓相龍（京城）張在璣（水原）吉田秀次郎（仁川）

尙ほ道よりは地方課南吉本屬が同行する

加藤金保氏設宴

滿鐵附屬地々方行政に十有餘年間盡粹した前地方委員加藤金保氏に對し廿日松岡滿鐵總裁より銀盃（大小三個）を受けたので廿一日午後六時より賓宴樓に日頃懇意な友人並に新聞及雜誌記者諸氏を招待皇軍の武運長久を祈ると共に自祝の宴を張つた

家庭

料理獻立

リンゴ添ライスプデング

けふは冬至、明後日はクリスマスイヴでございます。お子樣方の學校もお休みに入りませうから、あたゝかい蒸し菓子でクリスマスのお子樣のお集りなどに向くライスプデングを申上げませう。

【材料】(五人前)
リンゴ　一人あたり半分宛
砂糖　八十匁
牛乳　一合
白米　一合五勺

お米を柔らかく炊き、砂糖・牛乳を入れ、蒸煮し別にリンゴを煮て汁とも添へます。

果して傷に餅は悪いか　問題は榮養如何
これが判れば迷信と見れ

正月が近づくと、どんな都會の忙しい勤務者の頭にも一度は經驗したであらう幼い日の餅搗き狀景が浮かんでくるものです。ところで昔から怪我をしてゐる人が餅を食ふと膿をもち、また治りが遲いといふことが案外一般に

深く　信ぜられてゐて、そのため何かこの頃怪我をしてゐるやうな人は樂しいお正月にも餅が食へないのかと、がつかりしてゐる向きも相當多いやうです。果して本當に根據あることでせうか、この餅と傷に關する昔からの言ひ傳へは、養生法や治療法の中には、多數の人々の尊い經驗から生れ出たものが相當にあつて、今日の醫學からしても一概に古いとすて去り切れないものが大分あります。餅に關する一般の言ひ傳へもその一つで、餅を食ふと傷の治りが遲いといふのは確かに一應の

根據　のあることですが餅そのものに治りを遲くする作用があるとするのは誤りで餅の榮養分は米のそれと大して變りなく、たゞとかく正月の間は餅ばかり食つて、他の大切な榮養(例へば無機鹽類)をとらない傾向があり、こゝに傷を治す上に特に大切な「完全なる榮養」の補給が失はれ治りを遲くする結果になるのです。傷口が治るのは決して藥を塗つてゐるためだけではなく、主として大事な各種の榮養とる事により、傷ついた組織に代つて新しい

健康　な組織が出來てくるからこそです。

そこで例へばお雜煮を作るにしてもその中に雜多なもの―野菜や肉類などを入れて調理すれば、不足し片よつた榮養から免れるわけですから、普通の御飯の食べられる怪我人ならお餅もまた樂しく召上つていゝわけです。

毛糸・メリヤス　上手な買ひ方鑑別

▼…**寒**　風吹きすさむ頃ともなれば、良人や愛兒を毛糸編物でくるんで了ふ風樣がめつきりふえて、火鉢の傍や暖かい縁側には、五彩の毛糸の玉がくるり／＼と廻るのです

×

そこで―毛糸の良否の見分け方は見た感じ、觸つた感じ、撚りによる見方などいろ／＼ありますが、見た感じは糸がふつくりとしてゐて色が冴え光澤のあるものがよろしい。染色がぼけて光澤のないものは編んでからもボタボタして榮えません。紡毛といつて屑毛糸を再製したものなどは染めも粗苦しくちよつと引けばすぐ切れますからわかります。

×

▼…**觸**　つてみては、輕くて彈力性があり毛觸りの快いものがよろしい。スコッチは別として、目方の輕いのが良質とされてゐます。撚りによる見方は、同じ太さの糸が同じ方向に揃つて撚り合されてゐるのは良品です。纖維の不揃ひは汚く、糸に太細のあるのは不良です。

▼…**次**　に毛糸をお求めになる時には、豫定よりも二オンスぐらゐづゝ餘分に買つておかぬとあとで買ひたいと思つても、同じ色がなく困ることがあります。餘分に買つておいてあまつた場合は、二オンスのかつたまゝにしてマークもつけておけば糸屋でも引取つてくれるものです。買ふ時に約束しておいてもよいでせう。又かへさずにしまつて置けば繕ひの糸として役立ちます。

▼…**正**　月のお支度にメリヤスのシャツやズボン下をお求めの方も多いでせう。メリヤスは木綿の裏毛メリヤス、牛毛、純毛、ラクダの四種類にわかれます。

最も高級なラクダシャツは一枚六、七圓からで普通の純毛とくらべると、色がラクダ色をしてゐるのですぐ分ります。併しラクダとは言つても本當のラクダの毛を使つたものではなくカシミヤです。同じラクダでも一枚二十圓もするのもありいろ／＼ですが、毛質は柔らかくしかも厚地のものほど良品です。

▼…**純**　毛メリヤスは、二圓前後からです。之はラクダと違つて、必ずしもさわりがやはらかいから良品とは限りません。最も簡單な見分け方は目方の重いものほど地質が厚くしつかりしてゐますから手に持つて重さを比較すればすぐ分ります。薄地でふわ／＼と輕いメリヤスなぞは、あたゝかくもなく耐久力も弱く、よほど御損です。

けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】廿三日(木曜日)

(朝)
七、五〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
八、一〇ニユース
八、二〇中等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
氣象通報
八、四五朝の音樂(大連)
九、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
九、四五建國體操
一〇、〇〇家庭講座(奉天) お正月の料理 杉下キヌ
一〇、二五料理獻立(哈爾濱)
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況

(晝)
一一、三五經濟市況(大連・新京)
一一、四〇經濟市況(大連)
一一、五九時報(東京)
〇、〇一鶯の演藝(奉天)
短歌詠唱 伊藤和子 作曲 鈴木文男 放送管絃團
一、一握の砂(石川啄木)
二、別離(若山牧水)
〇、三〇ニユース
一、〇〇經濟市況(東京・新京)

(夜)
三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、四〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニユース(東京)
ニユース・氣象通報(新京)
四、四〇經濟市況(大連・新京)
五、二〇ニユース(鮮語)
講演(鮮語) 非常時と基督教 林泰貞
六、〇〇子供の時間(東京) 奉祝ラヂオヴァラエテイ 皇太子樣萬歲
一、童謠　二、童話　三、お箏
東京兒童音樂團 松美佑雄 山室千代子社中 伴奏 東京放送管絃樂團
六、二〇コドモの新聞(東京) 關屋五十二
六、二五趣味講演(安東) 治外法權撤廢と密輸の話 安東稅關長 岡田文雄
七、〇〇ニユース(東京) ニユース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇講演(東京) 昭和十二年を回顧して(四) 政治 蠟山政道
八、〇〇歌謠曲 昭和十二年流行歌總ざらひ 第三回=九月から十二月まで=
八、三五講談(東京) 乘合舟 小金井蘆洲
九、〇五和洋合奏(東京) 東洋管絃樂團 指揮 平山猛雄
一、進軍 渡邊健次郎作曲
二、戰捷の後 坂田邦作曲
三、勝鬨 江口四郎作曲
九、二九時報・ニユース・ニユース解說(東京)
ニユース・氣象通報・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、二〇ニユース再放送
アナウンサー 宮岡 野村 上森

本紙特約連載漫畫　ガラムシやおピー　倉金良行

サア アトデ デル モノワ ナイカッ
サッキノ アノツヨイノガ コロリト マカサレタノデ ゴザルカラナ
ヘタヲスルト クビヲ チョンギラ レルカモ シレヌデ ゴザル
ウヘエ クワバラ クワバラデゴザル
ホヤーン タイヘン ツヨイノガ イルラシイガ オピイチャン ダイジョブカナ
オラガ オアイテ イタス
ナンダト キサマガ アッハッハッ

スキー座談會 (三)
上達への捷徑・初心者の注意

田中氏　僕等は新京の近くにもつと雪が降つてくれるといゝと思ひます

松宮氏　こういふことを聞きましたが滿洲國の方で科學的に雪をつくることが出來るといふ樣なことを

田中氏　私も建設局の人が人工的に充分出來るといふことを研究したといふやうなことを聞きましたよ

小秋元氏　滿洲は雪が少いが一度降つた雪は決して解けないといふことは痛感して居ります、私共の郷里なども「この下に長岡市あり」といはれる程に雪が降るのですが、それでも解ける時は一日に二尺位の早さでどん／＼解けて行くのです、滿洲では雪が降るとドライパウダーの狀態になります、零下二、三度の時には風に飛ばされるといふ處れもあるかも知れないが、幸ひ滿洲では強い風も吹きませんので、溝を利用しての滑走路などは相當長い所で樂しめるのではないかと思ひます、それ以上のことを滿洲で望むことは難しいと思ひます

田中氏　昨年の僕の經驗によれば雪は早く降つてくれゝば良いと思ふのです、そうすれば非常に助かるのです、といふのは滿洲は太陽が極めて強いのでまだ少ししか降らない時に太陽が強く照りつけるとガシャ／＼になるのです、それで十二月頃降つて與れるのが一番良いのです、だからスキーヤーとしては度々降つてくれるといふことが望ましいことです(笑聲)

吉田氏　吉林あたりでは高陵地帶に芝を植えて條件を良くしやうと關係者と協議したことがあります

田中氏　雪も去年位降れば良いな

永見氏　昨年は十月十六日から十七日にかけて相當降りましたが、十二月に入つてからさつぱり降らんので種々打合會を開いた結果十二月十三日に山開きをする事に決めました處それから降りました、それからスキー大會を計畫したのですが、又降らないのでやれないのかと思つて心配して居りましたが、斷然二月六日にやることにした處がその前になつて降り初めました、さういふ譯で何時でも日を決めて置くと必らずその前になつて雪が降りました(笑聲)

田口氏　辻村さんの奥樣に御尋ね致し度いのですが、婦人のスキーについて何か御話願へませんか

辻村夫人　婦人の方などもん／＼なさる樣に希望致します、危險といふ樣なことは御座居ません

小秋元氏　田口さん、その婦人のスキーを強調して頂き度いですな

辻村夫人　スキーをやると非常に暖かくなりますね

小秋元氏　それからスキーの興味の原因はスキーといふものが、エキスパートのスポーツではなくエキスパートのスポーツでも素人でも、興味は變らないことにあります、それからもう一つはスキーの通路を樂しむことにあるのです、殊に都會生活者にとつてはあこがれの生活です、それを滿喫する、こんなことが現在内地に於てスキーが全盛時代になつた原因の一と思ひます、殊に子供は足の關節が柔かいので上達が早いですね

本村氏　私はころ／＼轉ぶ方なんですが、今度吉林の方に轉勤になりましたので一つ初心者としての注意を一寸御聞きし度いのですが

小秋元氏　私が此處で御話することは少し理窟つぽくなるかも知れませんが、前からの經驗から見てこういふ風にだけはして頂き度いと思ふ事をお話致します、私新聞社の運動部に居りました關係上郵便局等の講習に出たのですが、一番早く上達するのは全然スキーを知らない人ですね、少し知つて居る人で自分の缺點に氣がついて講習に來る人がありますが、其根本的な癖は決して直りにくいですね、スキーの講習は敎へるのでなくして缺點を直すといふ事にあります、始めての人達ですと此方の言ふ通りになつてくれるので良い癖を覺えます、一度ついた良い癖は又中々ぬけません、ですから最初におやりになるのでしたら吉林の上手な方に根本的な事を習はれるのが良いと思ひます。急にジャンプをやるとかボーゲンをやるとかいふのは無理があるのです、本を讀んで上手になるといふのでしたら誰でも大家になりますが人間はどうしても筋肉の運動神經を使はなければ上手になるものではありません、それからスキーにはシステムがありますから、初めはこう、次はこれといふ風に一應はその段階を踏んでやつて頂き度い、それから保健上のことですが、頭から被るジャケツは風邪を引きますから是非やめて頂きたい、これが非常に多いのです、汗を成るべくかゝないやうそこを旨くコントロールをして頂き度いと思ひます

田中氏　スキーの良さを強調するのですな

松宮氏　私實はお恥かしい話ですが、スキーなんてつまらないものとして居つたのです、處が昨年山城鎭でスキー大會があつた時初めてやつて見て非常に愉快に感じましてそれから一ぺんにスキー好きになりました

昭和十二年流行歌總ざらひ ……九月から十二月まで……
高杉雅志、鯉音、佐伯靜夫

(一)……高杉雅志
涙の三人旅

他國の港はうす月夜　波の遠音に鳴く千鳥　おまへもわたしも旅の者　身の上話で明かさうよ　知らない他國で知り合ふた　みんな淋しい流れ花　今宵はこゝに月を見て　明日は何處の岸でさく

熱血ぶし

負けてなるかよ日本男子　伊達にきたへた腕ぢやない　ぬいた白刃が風を呼ぶ風を呼ぶ
やろか突撃今宵は月夜　月の白刃も味なもの　明日は敵陣ふみ破るふみ破る

(二)……鯉音
陣中ぶし

腰の軍刀見せやうか　癸下坂離つるべ　水もたまらぬ切味だ　どうせ來るならどんと來い
はれの凱旋するまでにや　國の土産に敵の首　馬にくはせる程欲しい　どうせ來るならどんと來い
男同志が國のため　向ひあつてのかまへなら　選手に行かうぜ一騎打ち　どうせ來るならどんと來い

涙の慰問袋

熱血燃ゆる河北の地　秋まだ早し胡砂の風　高粱畑にしづむ陽の　落ちゆく星はいづかたぞ
死給されし慰問品　兵舎にひらく袋には　銃後の民のまごゝろの　こもりて泣かす便かな　敵には強き我兵も　想はず落す一しづく　星かげ暗き胡砂の風　熱涙燃ゆる河北の地

彈雨を衝いて

いさむ愛馬よ嘶鳴る劍よ　雲る北支の空みれば　胸の正義の血がたぎる　征けよつはもの彈雨を衝いて
骨は荒野にさらそとまゝよ　東洋平和の捨石ときめて微笑む鐵かぶと　征けよつはもの彈雨を衝いて

戰線の月

月影淡き戰線の　しばしの暇に筆とりて　想ひをはせる故里の　老いたる父母よ幼子よ
「詩吟」　肥馬大刀尙未酬　皇恩空幾春秋　一瓢傾盡醉餘夢　踏破支那四百州
坊やそなたの父さんは　今宵を限りとつくにの　土とかはりてとこしへに　祖國を護る人柱
父若しなくば母の手で　成長なして國のため　つくせと誰すわが胸に　あゝ戰線のつゝの音

(三)……依伯靜夫
露營の歌
(籔内喜一郎作詞　古關裕而作曲)

勝つて來るぞと勇ましく　誓つて故郷を出たからは　手柄立てずに死なれよか　進軍ラッパ聽くたびに　まぶたに浮かぶ旗の波
戰爭する身はかねてより　捨てるかくごでゐるものを　鳴いてくれるな草の蟲　東洋平和のためならば　なんの命がおしからう

進軍の歌
(本多信壽作詞　陸軍戸山學校軍樂隊作曲)

雲わきあがるこの朝　旭日の下敢然と　正義た起てり大日本　執れ膺懲の銃と劍
祖國のまもり道の爲　大君の御勅をかしこみて　山河に興る膽と熱　鳴れ進軍の旗の風

月下の進軍
(佐藤惣之助作詞　阿部武雄作曲)

こゝは何處ぞ月冴えて　鐵のかぶとの汗しづく　今日も何粁來たらうか　まだ戰線はほど遠し
戰友よ貴樣もあの月を　去年故郷で見たらうが　今年あ北支の戰線で　進んでみるぞなつかしや

冬の表情

冬の景物詩

☆冬のお洒落は毛皮に始まつて毛皮に終るといふのがアメリカの淑女達の常識です。日本でも近來狐の毛皮の流行は物凄いものがあり、銀座の鋪道などまるで百鬼夜行でなくて百狐晝行？の有樣です

☆尤も狐の襟卷はお洒落でなくて、防寒具だといふのがほんとうでせう。さう言へば歲末の各驛に殺到するスキーヤーなども、申合せたやうに、紫外線除けの色眼鏡をかけてゐるやうですが、あれも一種のお洒落だと妙な處に感心してゐる人もあります。

☆と言ふのはポケットにちやんと眼科藥のスマイルを常備してゐながら紫外線除け眼鏡の必要があるかと言ふのですがイヤハヤ兎角世間はウルサイです。何れにしてもスキーの林立と狐の襟卷は何となく微笑める冬の景物詩です。

それには常に、スマイルの如き眼に効力を認められて居る優秀な眼科藥を點眼することをお奬め致します。

スマイルは眼科藥として最も合理的に配劑された近代的眼科藥で、その優れた殺菌收斂、消毒、消炎の各作用は克く眼の疲勞によつて起る眼內の炎症と充血を癒やし、視力を明快にして、讀書や編物の能率を助めます。

勿論結膜炎やトラホーム、角膜炎等の眼疾にも快よく奏効しますので、治療と點眼に旺んに賞用されて居ります。

前途ある學童の視力を護り「近視眼」を防ぐ意味からも、是非スマイルの御常備と御常用をお奬めしたいと思ひます。

スマイルは携帶、點眼共に便利な自動式點眼裝置の容器入りで隨時一滴づつ點眼が出來てとても重寶です。定價は廿五錢、四十五錢、各地の藥店、百貨店藥品部にあります。總代理店は東京市日本橋區本町一丁目玉置合名會社（振替東京七二番）

讀書に勉強に 學童の眼を護れ

照明の不完全から近視眼が激增！

童心を蝕ばむ 視力の障害

學期 試驗や受驗準備に忙しい女學生や中學生、さては小學校生徒諸君に、勉強の過勞から眼の障害を起して居る者が少くありませんが、これらの過勞や照明の不完全から近來學童の近視眼が激增して、關係者の間に問題となつて居ります。

文部省體育課の調べた近視統計によりますと、學生百人の中で近視眼のもの、割合は

小學校	男十七	女二〇
中女學校	男三六	女三五
專門學校	男四五	女五〇

となつて上級學校へ進む程率が高くなり、かくて世に出る知識階級の半數は近視眼であるといふ實に憂ふべき狀態を示して居ります。

近視 激增の原因は前述のやうに視力の過勞と明りの不足にあることは申すまでもありませんが、視力の過勞と照明適否は不可分の關係にあるので、兎角無視され勝の「照明の不完全」が實は視力過勞の最大原因となつて居ります。從つて眼の疲れを出來る丈少くして勉學や仕事の能率を上げるにはまづ室內照明の正しい知識が必要であります

それなら眼の衞生學上適當な明るさはどんなものかと申しますと、最近照明學會等で調査した信用すべき實驗によりますと教科書を讀むには一〇〇—一五〇ルクス、裁縫には三〇〇—四〇〇ルクス位を必要とするので

從來家庭の電燈の明るさは大抵五十ルクス前後ですが、それでは餘りに不完全であります。一ルクスとは一燭光から一米離れた明るさで、五十ルクスとは五十燭の電燈から一メートル離れた處の明るさで、これでは教科書を讀むさへ不完全で況んや新聞、雜誌の細かい活字や着色した刺戟的なものゝ讀みば、眼を惡くするのは當然です

其處で最近視力愛護の意味から、家庭に於ける照明問題が喧しく言はれ、照明スタンドなども出現して居りますが、要は各人が照明に關心を持つて暗すぎず、明る過ぎない光線で仕事をすることで、更に眼に疲勞を覺えたやうな場合は直ちに手當して眼を勞はることです。

うつかり外も歩けません

大都會は平常でも雜踏と混亂のるつぼですが年末ともなれば亦格別です。終日街上を驅馳する電車、自動車、バスの狂熱的な錯綜、うつかり鋪道も步けない文字通りの交通地獄です。毎年暮には種々な事故が頻發しますが、結局步行者と運轉手のお互の過勞から兎角正確な判斷を誤る處に禍因があります。中でも眼の疲勞は、視神經を麻痺せしめ判斷力を鈍らせます。從つて步行者も交通從業者も常にスマイルの如き正しい眼科藥を常用して、眼を保護し、視力を明快にする必要があります。

雪と眼

スキー常識 第一課

氷雪の訪れ ウヰンター・スポーツの醍醐・待望のスキーシーズンが漸く迫りました。奧日光へ、志賀高原へ、赤倉へ、勇敢銀界征服に出發なさる方へ、今更ながら「雪と眼」に就いて若干の老婆心を碎ばしたいと思ひます。照り返す強烈な雪の白光に、眼を痛めることはスキーの爽快味を徹底に打壞し、唯一つの事故だからです。」

雪眼 の反射光線は陽光のそれ以上に眼を刺戟します。長い時間、雪の反射に曝らされてゐますと、數時間後には堪へ難い疼痛と激しい流淚を起して眼を開けることが出來ず、甚だしいのは眼瞼が腫れ上ります。これ等は何によつて起るかと申しますと、日光中の紫外線の刺戟によつて眼內に急性の炎症を起す爲です。

紫外線による眼炎（所謂雪眼炎）を起す程度は個人によつて差異はありますが、不常眼鏡を使用してゐる人、或は近視や遠視の人は刺戟を受け易いから充分注意が必要です。視力の弱い人などは僅か一日二日のスキーから強烈な眼の障害を受ける場合が決して少くありません。

從つてスキーヤーは必ず眼の保護が必要で、それには紫外線除けの「保護眼鏡」が効果的ですが、これも高級品に限るので、安物の着色眼鏡は紫外線吸收率が低くて却つて有害な場合もあります。眼科藥スマイルはかゝる眼內炎症に對して優れた消炎作用を發揮するので眼鏡と同樣、心あるスキーヤー諸氏に賞用されます。

スマイルは強烈な雪眼の反射光線から眼を護り、充血、流淚、溷濁を去り、視力を明快にするばかりでなく、紫外線眼炎に罹つた場合にも即時點眼すれば疼痛、腫脹、充血を癒やして、迅かに回復を促します。而も點眼後の爽快感は一層ウインタースポーツの愉快を大ならしめるので、今やスキーヤー必携の眼科藥として旺んに活用されて居ります。」

明眸を 望む方はまづ眼を大切に！

眼が美しいといふことはそれ丈でも大きな力です。そんならどうすれば「眼を美しく保つ」ことが出來るか？ それは當然眼を健康にすることと一致します。まづ第一に眼疾に罹らないこと第二に眼を常に清潔にすることです。

☆

どんなに切れ長の美しい眼でも濁つてゐたり、充血してゐたりしては、眼の魅力は零です。常に健康に生々と輝いてゐてこそ明眸です。けれども私達の生活はあまりに眼を酷使しますし赤埃や煤煙や有害ガスで傷つけられ易いのです

☆

ですから若しほんとうに眼を美しく健かに保ちたいと思ふなら例へ眼病に罹らなくとも眼が疲れたり、濁つたやうな時、いつもスマイルを二三滴點眼して置くことです。さすれば眼中はいつも清潔に、疲れが癒やされて、健かな眼を保つことが出來るでせう。」

寒風と埃は眼の毒

遠山は雪に輝き、街路には冬の寒風が吹募つて居ます。路行く人々の眼も何とはなしに、生氣に缺け、陰鬱な季節の影を濃く投げて居ります。埃を含んだ冷たい風が眼を惡るくし、病菌を植えつけるからなのです。室內にあつては炭火やストーブの惡ガスが充滿し、街路には煤煙と塵埃が渦卷く、これではどんな強い眼だつて堪りません。

眼病が多い！

毎年冬の始めになると眼科の門が賑ふと申します。中でも平常眼を酷使してゐる都會人は、かうした刺戟によつて、結膜炎を患ふ人が非常に多いやうです。眼が充血する、眼脂が多くなる、眼の中が何となくうるさい、ゴロゴロする、明るい光線が眩しい、仕事や事務に倦怠する等の症狀を自覺したら、まづ結膜炎と思つて間違ひなく、適當な治療を行はないと遂には角膜にまで炎症が擴ります。

眼と腦の關係

眼は御承知の如く解剖學上腦の一部と見做されて居ります。眼の障害は直ちに腦の働きに影響しますから、自然腦力を低下させ、仕事の能率に惡影響を及します。從つて若し結膜炎の疑ひがあつて視力がボンヤリしたり、充血を自覺するやうでしたら、躊躇なく適切な手當をなさる必要があります

早期に手當を

それにはなるべく早期に優秀な眼科藥を點眼して、炎症を去り、視力を回復することです。例へばスマイルの如きはこの目的に極めて適切な眼科治療劑で眼の疲勞や充血を迅かに回復し殺菌、收斂、鎭痛作用で、結膜炎や角膜の炎症を去り、視力をハツキリさせます。而も點眼して頗る爽快感があり、眼の治療のみでなく、勉強、讀書、裁縫、運轉等で、眼が疲れたり、充血した場合に用ひて、頗る効果があります。

スマイルの定價は廿五錢、四十五錢、各地藥店、デパート藥品部にあります。

オフイスマン・と能率問題

能率低下の原因は何か

「ビルデイングの中では忙しいこと自體が快樂である！」

これは小說「生ける人形」の冒頭の一句です。忙しいことが快樂であることは確かにオフイスマンの一面の眞理です。しかし多忙が重なり、事務が堆積して、日夜それに追はれる結果は、私達の眼が、すなはち私達の視力が可愛さうなほど酷使されてゐることです。

際限 のない眼の酷使、疲勞の蓄積が何を齎らすかは餘りに明瞭です。頭痛、眼が痛へ難い視力の混亂と倦怠と頭腦の疲勞を感じることがあるでせう。これこそ眼精疲勞と呼ばれる文化的眼疾の一徵候で近代人の視力低下の最大原因であると見られて居ります。」

眼精 疲勞とは勿論、眼精の機能の障害です。しかしその素因は、視神經と直接の關聯を持つ大腦皮質に起る變常の現れであることに注意すべきです。

即ち眼精疲勞は、直接間接、腦の働きを阻害し、腦力の低下、延いては神經衰弱の誘因となるものでかつて著明の一專門博士が「神經衰弱の九割は眼の變常から惹起せるものである」と言はれたのも、決して偶然ではありません。

眼と 腦が斯く密に緊密な關係にあることを知るならば、實に眼精疲勞こそ、能率低下の主原因として一刻も等閑に附すべきものでなく、即時、その原因を除いて、視力を補強し、腦力の復活を計るべきです。それにはまづ眼に充分の休養を與へ、疲勞の堆積することを避けることで、更にスマイルの如き眼科藥を點眼して、眼の疲勞恢復を計ると共に、疼痛や充血を解消することが最も肝要で、かくてこそ視力も明快に、能率も向上する譯です。

スマイルは奏効の明快さのみでなく、容器も頗る輕快、至便、完全なもので、スピーディな生活にマッチし、事務机の抽斗にも常備し得る特色があり、特に執務家の携帶用品として好評です。

シネマ衞生學

娛樂としての映畫の價値は今更論ずる迄もないが、映畫鑑賞を衞生學から見ればどんなものか——勿論誰でも考へられるやうに一番影響の多いのは眼であつて、長時間に亘る鑑賞は時として結膜に充血を起す場合があると言はれてゐる。

☆

映畫鑑賞を科學的に檢討した一專門家の說によると、暗所に於ける同一物の凝視、畫面の動搖と明暗、急速なる變化等によつて最も影響を受けるものは、視神經であつて、一時間の映畫鑑賞は眼の疲勞度に於て、優に半日間の讀書や執務に匹適するといふ話である。殊にトーキーは日本語の場合字幕に注意されるので、より以上に眼の疲勞を覺えるのが常である。

☆

活動館から街頭に出ると頭がグラグラしたり、明るい光線が眩しくて見られないことがよくあるが、これは暗い處から急に明るい處へ出た爲に、瞳孔の調節が混亂する爲ばかりでなく、明らかに視力の疲勞を招來してゐる證據と見て差支ないのである。

☆

斯樣に映畫鑑賞は眼に取つて相當の負擔を要求するものであるが、さりとて好きなものを止める譯にも行かない、イヤそれどころか尙更見たいのが近代人の要求である。其處で當然眼の保護が必要になり、進んで視力の明快、眼疾の豫防が講ぜられねばならぬ譯である。

この意味で近來映畫ファン間に眼科藥スマイル愛用者が非常に多いのは、極めて歡迎すべきことであると思はれる。

眼科藥の選び方

☆眼藥はどんなものが良いか？ 申す迄もなく藥効の優れたものに越したことはありませんが、藥効を見別る簡單な方法は、藥液の澄明度を見ることです。

☆普通の眼科藥で往々藥液中にゴミが交つたり、溷濁してゐるのがありますが、あれは容器のガラスが溶け込んだり、口栓が脫落してゐる證據で、効果の點にも影響しますから御注意下さい。

☆その點安心出來るのはスマイルで、スマイルの容器は瓶も口栓も、藥液に絕對不變の完全なものですから、常に新鮮な澄明度を保ち、長時日を經るも、何等の變化なく、快適に奏効する特色があります。

本年掉尾の豪華版 SSK公演

松竹少女歌劇の十二月公演は全四十景といふ豪華さ、お伽噺風の美しい「王女とペエテル」十景と、SSK獨特の歌舞伎レビュウ「娘氣質江戶八景」十景、それに靑山圭男演出振付のグランドレビュウ「ラ・グラナダ」二十景の三本立てである。奔放なスペイン物は何といつてもSSKの獨壇場であるだけに「ラグラナダ」が好評である。

十二月五日より 東京劇場

張司令官、石少將等 きのふ晴れの凱旋
輝く外征の軍狀報告

武勳赫々たる外征の軍狀報告のため來京の第三軍管區司令官張文鑄中將及び外征部隊長たる石少將ならびに軍事顧問那須大佐、同池邊中佐の一行は、廿二日午後二時着あじあで于治安部大臣、平林最高顧問はじめ日滿軍代表多數の出迎へをうけ、軍樂隊の行進曲「凱旋」吹奏裡に華々しき國都入りをなし、直ちに軍人會館に入つたが、少憩の後張司令官は同三時卅分治安部を訪問、于治安部大臣ならびに平林最高顧問に對し具さに軍狀申告をなした、なほ一行は同五時半から鹿鳴春における于治安部大臣、平林最高顧問の歡迎宴に臨んだ【寫眞は于治安部大臣に軍狀を報告する張司令官、池邊顧問、石少將(右)より、後向きが于大臣】

市街地の清掃は けふから皆んなの義務
法令が公布されました

十三日の國務院會議で可決された市街地清掃法は參議府の諮詢を經て廿三日公布された

市街地清掃法

第一條　新京特別市、市又は民生部大臣の指定する街は本法の定むる所に依り其の區域內に於ける汚物を清掃し土地の清潔を保持すべし

第二條　前條の區域內に居住する者及同區域內に在る土地又は家屋其の他の工作物を所有、占有、使用又は管理する者は新京特別市長、市長若は街長又は所轄警察官署の指示に從ひ其の居住所有、占有、使用又は管理する土地又は家屋其の他の工作物及其の地先道路の汚物を清掃蒐集すべし

第三條　新京特別市、市又は街は前條に依り清掃義務者の蒐集したる汚物其他の汚物を清掃處分すべし、前項の規定に依る汚物の處分に因りて得たる收入は之を新京特別市、市又は街の所得とす

第四條　新京特別市、市又は街は第二條及前條第一項の規定に依る汚物の清掃處分に付命令の定むる所に依り第二條に規定する清掃義務者より手數料又は使用料を徵收することを得

附則

本法は公布の日より之を施行す

協和會本部研究委員會總會

協和會首都本部研究部委員會では二十二日午後七時より軍人會館にて本年度最後の總會を開催した

稻村中佐謝電

前關東軍新聞班長稻村豐二郎中佐は、廿一日東京の新任地に着いた旨左の如く本社に入電があつた

廿一日無事任地に着く、在滿各位に對し貴社を通じてよろしくお傳へを乞ふ

田中金融司長

北支出張中の經濟部田中金融司長は、廿三日午後五時飛行機で歸京の豫定

治廢後最初の警察署長會議
けふ首都警察本廳で開催

既報、首都警察廳管下各警察署々長會議は過般毎月二十三日を以て定例會議となす旨決定したが、治廢後第一回の初顏合せ會議は愈よ二十三日午前十時半より本廳講堂に於て本廳側總監、副總監以下各科長及び股長、署側署長及警務主任出席する所謂國都警察陣の幹部級を網羅するもので本廳及各署より提出された治廢後の警察行政上緊急事項二十數案に亘る多量議案につき審議することゝなつた

獻金が物語る 溫い主從愛

市內吉野町一丁目石川自轉車店主石川新一郎氏は廿二日北新京憲兵隊宛國防獻金として金五十圓也を持參したが此獻金の蔭には母國を離れて異鄉の空に相扶けて暮す者のみが知る溫かい主從愛佳話がひそんでゐる、前記石川氏方に永い間働いてゐた店員茨城縣猿島郡神大實村出身染谷孫市君(二六)が去る四日心臟麻痺で突然他界したが「染谷君死去」の報に對し實父忠吉さんからはこれは又どうしたことかたゞ「一切賴む」と返電があつたのみなので、生前の染谷君の人と爲りを愛する石川氏は立派に野邊の送りを濟せてやつた上、さらに軍隊出身だつた故人の志を汲んで香奠の殘金を全部國防獻金したもので憲兵隊ではこの義擧に感激しつゝ早速獻金の手續をとつたものである

全滿滑氷B組選手權大會 新京豫選日

新春一月三、四日の兩日奉天國際リンクに於て擧行される全滿B級選手權大會に出場の新京選手の詮衡は廿二日午後六時より國都グリルにて關係者參集打合せを行つたが、出場資格は昨年度全滿選手權大會に出場せざる者となし、來る二十六日行はれる新京選手權大會の成績に依つて最後決定をみることゝなつたが、左記の者が現在の所內定されてゐる

▼スピード　大谷、松田、齋藤(以上新京中學)富田、山口、松田、松下、田村、成瀨(以上新京商業)▼ホツケー　新京中學、新京商業各B級チーム▼フイガー　未定

橫領犯人自首

本籍廣島縣豐田郡大崎南村元新京三笠町一丁目竹島印刷所店員得能勝(二五)は去月卅日及本月十日の二回に亘り店の集金二百圓を橫領姿を晦し以來手配搜査中であつたが、その後市內に潛伏市內カフエー、ダンスホールに遊興し、さらに奉天に落ち延びたが良心の苛責に堪へかねて二十日午後三時頃奉天加茂町派出所に「費ひ込みをして申譯けありません」と自首して出た旨通報あつた

今月から差ッ引なし 給料は初めて丸取り
赤字の先生連大喜び

治廢に依つて一夜の中に滿鐵社員から外務省官吏に早變りした各學校の先生達二十二日は初めての月給を貰つたが、何分今までと違つて學校諸經費は全部銀行當座として渡されることとなつてゐるので全然勝手がわからず取扱者何れも此の不馴れの仕事に大面喰ひだつた、先づ校長先生が生れて初めて小切手を書いて滿洲中央銀行から現金を引出して來て各先生に月給袋を渡したが何時もと違つて感觸が輕いけれど內容は現金がどつさり入つてゐる、といふのは滿鐵當時の細かい色々の會費や消費組合、水道、電氣、瓦斯等の引去りが無くなつた結果である、其上退職金制度等が無くなつたので本俸は從來より多くなつてゐるので今まで赤字で有つた先生も大助かり、久振りに現金が手に入つたがさて種々の支拂を家庭でするとなると又心配の種、消費組合での買物は利かなくなつたし奧さん方の內助の手腕が益々必要になつたと微苦笑しながら受取つてゐる風景が各學校共に展開された

德王等蒙疆代表 けふ國都入り

【奉天國通】日滿蒙親善の使命を帶びて蒙疆聯合委員會から新京に派遣される蒙古聯盟德王一行は松井張家口特務機關長、金井蒙疆委員會最高顧問と同道廿二日午前十時飛行機で在奉日滿官民の盛大な出迎裡に着奉、ヤマトホテルに旅裝を解き午後二時から市內各方面視察、同四時ヤマトホテルにおける協和會奉天市本部主催の歡迎座談會に列席した、なほ一行は廿三日午後二時四十七分發あじあで晴れの國都入りをなす

【奉天國通】日滿蒙親善の使命を帶び國都新京に赴く途次廿二日午前十時着飛行機で奉天に立寄つた蒙古聯盟自治政府副主席德王はヤマトホテルで左の如く語つた

蒙古聯盟自治政府は成立日なほ淺きにかゝはらず日滿兩國の絕大なる御援助により基礎ますます鞏固となりつゝあることは實に感謝に堪へない國際關係が複雜化してゐる今日、東洋民族は一致協力、しつかりと手を携へてゆかねばならぬことは申すまでもないが、殊に日滿蒙三國はその關係最も深くわれわれは日本の援助のもとに東洋平和の確立に向つて邁進せねばならぬと考へてゐる、この自分の心境は右の目的達成のためまづ蒙古聯盟自治政府の健全なる發達に粉骨碎心努力するといふの一語に盡きる、今度の來滿はわが政府の成立に際し滿洲國皇帝陛下をはじめ奉り滿洲國政府ならびに關東軍各位より寄せられた絕大なる御努力に對し心からの謝意を表するとゝもに廿六日新京で執行される殉難者慰靈祭に列席し民族を代表し東亞和平の人柱となつた幾多の英靈に對し感謝の微衷を捧げるためである

李守信將軍一行も奉天着

【奉天國通】蒙疆聯合會委員會から滿洲國に派遣された李守信將軍はじめ察哈爾卓特巴察布金永昌、察南丁品鄉、杜運宇、晉北の馬永魁氏ならびに隨員六名は廿二日午後十一時十分着列車で來奉、ヤマトホテルに一泊先着の德王一行とゝもに廿三日午後二時四十七分發あじあで國都新京に向ふことゝなつた

蒙疆代表一行 滯京日程

蒙古聯盟自治政府副主席德王以下の蒙疆代表一行十五名は廿三日午後六時廿分着あじあで來京するが、一行の滯京中の日程は左の如くである

△廿四日　午前九時卅分宿所國都ホテル出發新京神社、忠靈塔參拜、同十時卅分國務院訪問、張國務總理、星野總務長官に挨拶、終つて參議府へ、同十時五十分國務院を出發、同十一時卅分宮內府に參內、同十一時卅分皇帝陛下に謁見仰付られ終つて午餐を賜はる、午後二時宮內府を出發、駐滿海軍部、大使館、政府各機關を歷訪、同六時卅分國務總理招宴に臨む(總理官邸)

△廿五日　午前十時卅分宿所を出發、同十時四十分軍司令官に挨拶、植田軍司令官々邸を訪問、同十一時廿分官邸を出發宿所へ、午後二時宿所を出發市內見學、同三時卅分協和會中央本部訪問同八時卅分軍司令官招宴(軍司令官々邸)

△廿六日　午前十時宿所を出發陸軍病院、軍管區病院を訪問傷病兵を慰問、午後一時四十分忠靈塔の慰靈大祭參列、同六時卅分代表主催招宴(ヤマトホテル)

△廿七日　午前十時卅分宮內府參內記帳、以後は自由行動

出征勇士の病父に 尊い身代り輸血
白衣の天使中谷さんの美擧

目下〇〇に待機する〇〇の主計兵とその父と白衣の人をめぐる事變佳話、その父といふのは新京祝町三ノ三二の德望家瀨尾久男氏で、去る五日急性肺炎を起して市立醫院內科に入院したが、病勢が惡化し危篤狀態に陷つた、同氏の長男英樹君(二三)は〇〇乘組の二等主計兵であるが〇〇艦長は英樹君の父君危篤の報を聞き瀨尾父子の心中を察して「艦が〇〇するまでにはまだ餘猶があるから病父を見舞つた上〇〇日までに歸艦せよ」と溫い取計ひをしてくれたゝめ、英樹君は感激のうちにも父君の病勢を案じながら取るものも取敢へず去る十四日病父の枕頭に馳せつけたが其時は殆ど昏睡狀態に陷つてをり主治醫の橋本博士は激しく衰弱した瀨尾氏の生命をくひ止める唯一の方法として至急輸血を必要とする旨を述べたこの話を聞いた英樹君は「親から貰つた血液で親の生命が助かれば……」と父親と同じA型の血液を十六日と十八日の兩日二回に亘つて各五百瓦づゝ輸血を續けたが、依然病勢は一進一退で廿日更に三度目の輸血を行ふことになつた際突然「速刻歸艦せよ」のウナが英樹君の許に飛び込んで來た、三回目の輸血をすれば少くても二日間の休養を必要とし、この結果は歸艦が遲延することゝなるので、英樹君は生命旦夕に迫つた父君を前にして輸血せざれば孝がたゝず、輸血すれば忠が立たずの岐路に立つた、この切端つまつた樣子を見て「貴方は御國のために早速出征して下さい輸血は妾が引受けます」、ときつぱり言切り進退に迷ふ英樹君を勵して與れた一女性がある、その女性はやはり同じA型の血液を持つてゐる同院第一病棟附の中谷言子(二〇)さんと言ふ看護婦だつた、英樹君はその夜最後の孝行を中谷孃に托して勇躍〇〇に向け出發したが、恢復を祈る麗はしい努力も甲斐なく瀨尾氏は明くる日の廿一日不幸不歸の客とはなつたが、この海の勇士と白衣の聖女をめぐる軍國美談二重奏は淚の裡にも人々の絕讚の的となつてゐる(寫眞は美談のヒロイン中谷孃)

新京交響樂團 第一回演奏會

大塚淳氏を迎へた新京交響樂團第一回演奏會は二十二日午後六時半より記念公會堂に於て擧行された、會場はつめかけた聽衆で滿員の盛況を示した、會場の正面右手には脫帽、禁煙のはり紙がしてあり從來の演奏會とは異つた眞面目な雰圍氣を出してゐるのも好もしい、當日第一部交響樂(ロンドン)ハイドン曲、ソプラノ獨唱清水英子、テノール獨唱細田透の後休憩に入り第二部歌劇アルルの女ビゼー曲交響曲黎明清瀨保二曲、圓舞曲(美しき碧きダニューブ)シュトラウス曲等名曲演奏に聽衆を魅了し九時半頃大成功を收めて終了した(寫眞は演奏會)

農業組合總會

新京農業組合臨時總會は二十二日午後滿鐵新京支社會議室で開催明年度事業其他につき協議した

清水侍從武官

聖旨を體して滿洲各地皇軍部隊を慰問中の侍從武官清水大佐は二十二日午前十時新京驛發はとで軍關係者の見送りをうけて離京した

姚任國通理事等 けふ歸京

【大連國通】國通理事姚任氏弘報處大槻五郎氏外一名は上海方面皇軍慰問中のところ廿二日入港の大連丸で歸連、同日埠頭中華棧に投宿した一行は一泊の上廿三日午前十時出發のあじあで歸京の途につく豫定である

小谷秘書係主任

本社と事務連絡のため大連へ出張中の滿鐵新京支社秘書係主任小谷壽氏は二十二日午前八時十分の列車で歸任した

青木警視大連へ

元新京總領事館警察署警務係主任青木警視は今回州廳軍人會館主事として勤務することゝなり廿三日午前十時發はとで出發赴任する

三宅亮三郎氏

金融合作社聯合會理事三宅亮三郎氏は今回任期滿了同會參與に轉じたので二十二日挨拶に來社した

フレンソング

「大體小學校時代は子供が犧牲になり、子供が中學から上級學校へ進む頃になると親が犧牲になるといふのが我々の生活ですよ」―筒井氏の後を襲つて外務局政務處長となつた龜山一二氏はさう語る▼氏の令息は七歲から九歲までをモスコウで過しロシア語で喧嘩をするといふ、それで新京に來るや直ちに家庭敎師を求めた次第であつた▼「自分の子供は外交官にはしたくないですね」―この決意は氏の場合仲々強硬であるらしい

けふの天氣　西の風晴
日の出　前八時一〇分
日の入　後四時五〇分
月の出　後十一時二八分
月の入　前十一時八分
きのふの氣溫　最高零下八・三　最低零下二三・六

庄司淸儀豫てより新京滿鐵醫院に入院加療中の處養生不相叶二十二日午前五時四十分永眠致候間此段謹告仕候
追而告別式は二十三日午後三時より記念公會堂に於て神式に依り相營み申候
妻 庄司タミ
親戚總代 庄司貞雄
總代 樋口佐與次
友人 深尾愼一
總代 山內恭雄

義人長七郎（百四十一）

（劇上映化）中川雨之助　竹枝一郎畫

怪人現はる（一）

息は、はづんで來る。傷口から
タラ〜と青汗がにじんで來る。
それは、そのはずです、相手の長七郎は、夢想流の達人で、愛刀國綱小鍛冶景長の柄を握へば、敢て恐るゝ者はないといふほどの劍豪士。

それに對して此方は、高の知れた市井の無頼漢、只だ腕度胸と、馬鹿力とで押して行くよりほかを知らない南京賓。いかに頑張つてみたところで、到底敵し得られるわけのものではありません。

力と頼む子分すでに然りです。いはんや、烏合の子分等は、只だワイ〜と騒ぐばかりで、更に何の役にも立ちません。

「ヤッ！」

後ろから、鋭く突いて來た、一子分の刃先を、素早くかはして體を沈めながら、横に拂つた一文字。

「中音でも斬り落されてしまつたやうな氣がしました」

「わアッ！」

斷末魔なくも、途方もなく大きな聲で喚いて、六尺近い大男が、膝くも膝をくだいて、ペタ〜と大地に尻餅搗ついてしまひました。

「どうせ、此奴も、お前の片割れに違ひない、此奴を締め上げたら或ひは、御用付の手懸りを得られるかも知れない」と、思つた長七郎。その手を逆に取つて、引據へようとすると、狼狽した南京賓。大地に踞つたまゝその手を振ひ退け。

「わア、いけねえ。誰か來て呉れ……」

火の玉親分も、かうなつては、一カラ意氣地がありません。どうかして據へられまいと、やたらに身をもがく。

ちやうどその時でした。

その長七郎の頭をかしたゝか斬に喰つた子分。

「うーん」と、反ると、刀を投げ出し、兩手を高く、虚空を掴んで仰向けに斃れたが、じかし目を瞠したゞけで、命に別條はない。といふのは、長七郎の刀は、例の背打だつたのです。

「畜生！」

南京賓は、いよ〜燃立たずには居られません。こゝで若し下手を打つては、將來子分の者に、睨みの利かなくなることを恐しい。

「二つになれ！」と、眞向から振り下したが、これがいはゆる無鐵砲劍術。見當もつけずに、斬込んで來るのだから、お話になりません。

長七郎、それを、小兒の惡戲でも擬らふやうに輕々と擬らひながら、隙に乘じて、同じく背打の一擊。

「えいツ！」

鋭くお手の小手を打つたのですが、踏いの醒くないのつて、どす〜と登鬪に響いて、敵は、咄に

がセュウツといふ唸りと共に、闇の中を、飛んで來た一個の礫が忽ち長七郎の頸のあたりに命中しました。

「あツ」と、驚いて、礫を拂ち拘けた途端に、更に第二の礫が、唸りを立てゝ飛來して、今度は、顎と眉の間に命中した。

ホンの一瞬の違ひで急所ははづれたが、さすがに長七郎も、眼眩んで、ゆタ〜となりました。

それは、お銀の打つた礫に違ひありません。百發百中の腕を持つといはれる彼女の礫が、南京賓がいよ〜危しとみて、それを救つたのでありました。

その隙に、むつくり起き上つた南京賓。

「今度こそは」と、振りかぶつた刃の下、長七郎に一擊の逆襲が迎りました。

然るに、その時、天から降つたか、地から湧いたか、忽然として現はれた、怪異の闖入が、長七郎に取つてみれば、味方か、將た敵か

……？」